

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

液晶ディスプレイ 取付/取扱説明書

形名

TD-U852/TD-U852TS

ユーザーメモ

形名・シリアル番号は液晶ディスプレイ本体の
背面に記載されています。

形名・シリアル番号を以下にご記入ください。

東芝の販売店にご連絡される際は、この番号をお伝え
ください。

形 名： _____

シリアル番号： _____



～最初に必ずお読みください～

安全上のご注意

商品および取付/取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

【表示の説明】




表示	表示の意味
 警告	“取扱いを誤った場合、人が死亡、または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取扱いを誤った場合、人が軽傷（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。

*1:重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものをさします。

*2:軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

*3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

【図記号の例】

図記号	図記号の意味
 禁止	“⊘”は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	“●”は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	“△”は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告

異常や故障のとき

- 煙が出ている、変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く



プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- 画面が映らない、音が出ないときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く



プラグを抜く

そのまま使用すると、火災の原因となります。
お買い上げの販売店に、点検をご依頼ください。

- 内部に水や異物が入ったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く



プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
お買い上げの販売店に、点検をご依頼ください。

- 落としたり、キャビネットを破損したりしたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く



プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
キャビネットが破損したまま取り扱おうと、けがのおそれがあります。
お買い上げの販売店に、点検・修理をご依頼ください。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、発熱したりしたときは、本体の電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグが冷えたことを確認し、コンセントから抜く



プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。

設置するとき

- 本機はコンセントから電源プラグが抜きやすいように設置する



指示

万一の異常や故障のとき、または長期間使用しないときなどに役立ちます。

- 屋外や浴室など、水のかかるおそれのある場所には設置しない



風呂、シャワー室での使用禁止

火災・感電の原因となります。

- 振動・衝撃のある場所に設置しない



振動禁止

振動・衝撃で液晶ディスプレイが移動・転倒し、けがの原因となります。

- 電源プラグは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込む



指示

● 交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。
● 差し込みかたが悪いと、発熱によって火災の原因となります。
● 傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使わないでください。

- 壁に取り付けて使用する場合、壁掛工事は、お買い上げの販売店に依頼する



指示

工事が不完全だと、けがの原因となります。

～最初に必ずお読みください～

安全上のご注意

つづき

設置するとき

■ 転倒・落下防止の処置をする



指示

転倒・落下防止の処置をしないと、液晶ディスプレイの転倒・落下によってけがなどの危害が大きくなります。転倒・落下防止のしかたについては、設置環境により異なりますので、工事専門業者にご依頼ください。

使用するとき

■ 電源コードは、本機の付属品を使用する



指示

付属品以外の電源コードを使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

■ 本機に付属されている電源コードを他の機器に使用しない



禁止

他の機器に使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

■ 異物を入れない



異物挿入禁止

通風孔などから金属類や紙などの燃えやすいものが内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

■ 雷が鳴りだしたら液晶ディスプレイ・電源コードおよび本機に接続した機器やケーブル・コードに触れない



禁止

感電の原因となります。

■ 包装に使用しているビニール袋でお子様が進んだりしないように注意する



指示

かぶったり、飲み込んだりすると、窒息のおそれがあります。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

■ 修理・改造・分解はしない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電・火災の原因となります。内部の点検・調整および修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

■ 電源コード・電源プラグは、



禁止

- 傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したり（熱器具に近づけるなど）しない
 - 引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしない
 - 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない
- 火災・感電の原因となります。

お手入れについて

■ ときどき電源プラグを抜いて点検し、刃や刃の取付け面にゴミやほこりが付着している場合は、きれいに掃除する



指示

電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。

⚠ 注意

設置するとき

■ 温度の高い場所に置かない



禁止

直射日光の当たる場所やストーブのそばなど、温度の高い場所に置くと火災の原因となることがあります。また、キャビネットの変形や破損などによって、感電の原因となることがあります。

■ 通風孔をふさがない



禁止

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- 壁に押しつけないでください。(10cm以上の間隔をあける)
- 押し入れや本箱など通風の悪い所に押し込まないでください。
- テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
- じゅうたんや布団の上に置かないでください。

■ 湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かない



禁止

加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

■ 移動したり持ち運んだりする場合は、



指示

- 包装箱から出すとき、持ち運ぶときは、4人以上で取り扱う3人以下で取り扱うと、からだを痛めたり、液晶ディスプレイを落としてけがをしたりする原因となることがあります。
- 車（キャスター）付きのスタンドに設置している場合、移動させるときは、キャスターの固定を解除し、液晶ディスプレイを支えながらスタンドを押す
液晶ディスプレイを押したり液晶ディスプレイを支えていなかったりすると、液晶ディスプレイが落下してけがの原因となることがあります。
- 衝撃を与えないように、ていねいに取り扱う
液晶ディスプレイが破損してけがの原因となることがあります。

■ 車（キャスター）付きのスタンドに設置する場合は、キャスターが動かないように固定する



指示

固定しないとスタンドが動き、けがの原因となることがあります。畳やじゅうたんなど柔らかいものの上に置くときは、キャスターをはずしてください。キャスターをはずさないと、揺れたり、傾いたりして倒れることがあります。

使用するとき

■ コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない



禁止

タコ足配線をしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かない



禁止

電源コードを引っ張って抜くと、電源コードや電源プラグが傷つき火災・感電の原因となることがあります。電源プラグを持って抜いてください。

使用するとき つづき

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

■液晶ディスプレイやスタンドにぶら下ったり、上に乗ったりしない



落ちたり、倒れたり、壊れたりしてけがの原因となることがあります。特にお子様にはご注意ください。

禁止

■長期間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く



プラグを抜く

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。本体やリモコンの電源ボタンを押して画面を消した場合は、本機への通電は完全には切れていません。本機への通電を完全に切るには、電源プラグをコンセントから抜いてください。

■リモコンに使用している乾電池は、



禁止

- 指定以外の乾電池は使用しない
 - 極性表示(+)と(-)を間違えて挿入しない
 - 充電・加熱・分解したり、ショートさせたりしない
 - 表示されている「使用推奨期限」の過ぎた乾電池や、使い切った乾電池はリモコンに入れておかない
 - 長期間使用しないときは、乾電池をリモコンに入れておかない
 - 種類の違う乾電池、新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しない
- これらを守らないと、液もれ・発熱・発火・破裂などによって、やけど・けがの原因となることがあります。もれた液が目にはいたり、皮膚についたりすると、目や皮膚に障害を与えるおそれがあります。目や口にはいたり、皮膚についたりしたときは、きれいな水でよく洗い流し、直ちに医師に相談してください。衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。器具についたときは、液に直接触れないでふき取ってください。

～最初に必ずお読みください～

使用上のお願いとご注意

取扱いについて

- 本機をご使用中、製品本体で熱くなる部分がありますので、ご注意ください。
- 移転など、遠くへ運ぶときは、傷がつかないように毛布などでくるんでください。また、衝撃・振動を与えないでください。
- 本機に殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変質したり、塗装が剥がれたりすることがあります。
- 本機から「ジー」という液晶パネルの駆動音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。
- 高度3000mを超える場所では使用しないでください。正常に動作しない可能性があります。
- 本機は屋内専用のため直射日光を避けて設置してください。直射日光がディスプレイの表面に当たるとタッチ動作が正常に動作しない可能性があります(TD-U852TSのみ)。

本機を廃棄、または他の人に譲渡するとき

- 本機を譲渡する場合、全ての情報を初期化することをお勧めします。
- 本機を破棄する場合、地域や地方自治体などの規則に従って、定められた場所に出してください。



メモは、重要度の高い情報や、特に注意が必要なことを強調して示しています。また、補足情報も記載されています。

■液晶ディスプレイの画面をたたいたり、衝撃を加えたりしない



禁止

ガラスが割れて、けがの原因となることがあります。もしも、ガラスが割れて液晶(液体)がもれたときは、液晶に触れないでください。

もれた液が目にはいたり、皮膚についたりすると、目や皮膚に障害を与えるおそれがあります。目や口にはいたり、皮膚についたりしたときは、きれいな水でよく洗い流し、直ちに医師に相談してください。衣服などについたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。床や周囲の家具、機器などについたときは、液に直接触れないでふき取ってください。

お手入れについて

■お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く



指示

感電の原因となることがあります。

■1年に一度は内部の清掃を、お買い上げの販売店に相談する



指示

本体の内部にほこりがたまったまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。内部清掃費用については、お買い上げの販売店にご相談ください。

商標に関する情報

- HDMI、HDMI ロゴ、High-Definition Multimedia Interface はHDMI Licensing の商標または登録商標です。

免責事項について

- 地震・雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、使用者の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取付/取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 液晶パネル、バックライトの経年劣化(輝度の変化、色の変化、輝度と色の均一性の変化、焼き付き、欠点の増加など)が生じた場合、保証期間内でも有料修理になります。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には、使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

目次

安全上のご注意	i
1. 製品の特長	2
2. 梱包箱の内容	2
2.1. 開梱	2
3. 梱包物一覧	3
3.1. 本体	3
3.2. 付属品	4
4. 製品の概要	5
4.1. 各部の名称および機能	5
4.2. 入出力端子およびコネクタ	6
4.3. 接続する	7
5. 操作方法	8
5.1. 外部機器を接続する	8
5.2. ディスプレイをオン/オフにする	9
5.3. 音量と入力ソースを調整する	9
5.4. キーボードを使用する	10
5.5. インジケーター LED について	10
5.6. 残像を防ぐ	11
5.7. 設置する	11
5.8. ディスプレイを回転する	12
5.9. リモコンを使用する	13
5.10. OSD (On Screen Display) をロックする	14
5.11. リモコンの電池を交換する	14
6. メニューを使用する	15
6.1. メニュー内を移動する	15
6.2. 入力設定メニュー (Input)	16
6.3. 映像調整メニュー (Picture)	18
映像調整メニュー (つづき) -RGB 調整	19
6.4. オーディオ設定メニュー (Audio)	20
6.5. OSD 設定メニュー (OSD Settings)	21
6.6. 設定メニュー (Setup)	22
6.7. 設定メニュー (つづき) - 時計設定メニュー	23
6.8. 詳細設定メニュー (Advanced Setup)	24
6.9. 通信設定メニュー (Communication)	26
6.10. 情報メニュー (Information)	27
6.11. RS-232 を使用してディスプレイを制御する	28
7. タッチスクリーンをパソコンに接続する (TD-U852TS のみ)	30
7.1. ソフトウェアをパソコンにインストールする	30
7.2. システム要件	30
7.3. USB ケーブルを接続する	31
7.4. タッチスクリーンの設定	32
8. トラブルシューティング	33
8.1. トラブルシューティング	33
8.2. サポートされている映像信号	34
9. 仕様	35
10. 外観図	37
10.1. TD-U852	37
10.2. TD-U852TS	38
付録 I : 移動および運搬上の注意	39
付録 II : 壁に取り付ける	40
付録 III : OPS モジュールを取り付ける	41
付録 IV : PIP モードについて	42
付録 V : リモコン受光延長ケーブルについて	43
付録 VI : Ethernet を使用してディスプレイを制御する	44
VI.1. 概要	44
VI.2. IP アドレスを設定する	45
VI.3. パソコンからモニターを LAN で制御する	46
VI.4. パソコンのブラウザソフトからの設定	47
付録 VII : シリアルコマンドリスト	48
付録 VIII : IR リモコンコードリスト	56

1. 製品の特長

TD-U852/TD-U852TS は、超高精細ディスプレイです (TD-U852TS はタッチ機能付き)。3840 × 2160/60Hz 解像度をサポートしており、10 億 7300 万色の表示が可能です。

幅広い種類のインターフェイスをサポートしており、DisplayPort、HDMI、VGA、音声入力、RS232C および LAN 制御を使用できます。

特長

- 3840x2160/60Hz 対応 (DisplayPort 入力時)
- 最大 6 か所までの同時タッチが可能な高解像度、高速 IR タッチセンサー (TD-U852TS のみ)
- 最大 4 つのビデオソースを同時に表示可能 (PiP 機能)
- DisplayPort × 2 (TD-U852TS は 1 入力のみ)
- HDMI 入力 × 4
- VGA 入力
- OPS スロット (TD-U852TS のみ)
- アナログ音声出力
- アナログ音声入力
- リモコン受光延長ケーブル (付属)
- スピーカー内蔵
- 信号ソース自動検出
- リモコンによる操作ボタンロック機能
- 縦向き / 横向きの両方に対応
- スケジューラー機能
- 低電力消費
- RS232C および LAN 制御

2. 梱包箱の内容

2.1. 開梱

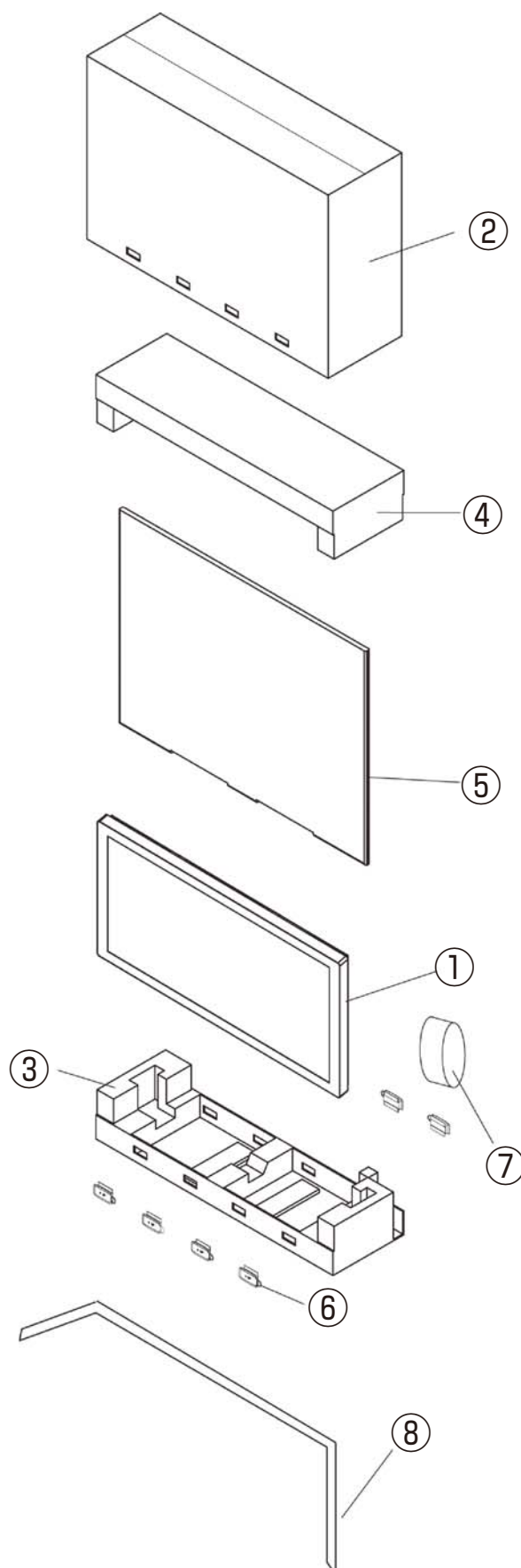
- 本ディスプレイは、配送時にディスプレイを保護するため緩衝材を使用して梱包されています。
- ディスプレイを開梱する前に、安定した水平できれいな表面の場所を壁のコンセントの近くに確保してください。
- ディスプレイが正立になるように置き、梱包箱の上部を開いて上部のクッションを取り外します。

- 1 カートンロックを取り外し、梱包バンドを切ります。
- 2 上部の緩衝材を取り除き、付属品の袋を取り出します。

3. 梱包物一覧

3.1. 本体

品目	説明	数量
①	ディスプレイ	1
②	梱包箱	1
③	下部クッション	1
④	上部クッション	1
⑤	ビニール袋	1
⑥	カートンロック	8
⑦	付属品の袋	1
⑧	パッキングバンド	3



3.2. 付属品



リモコン
単四形乾電池（2個）付属



リモコン受光延長ケーブル



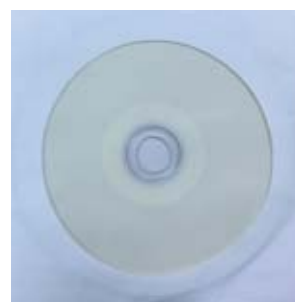
HDMI ケーブル
（1.8 m）



USB B～A タイプケーブル
（1.8 m）（TD-U852TS のみ）



電源コード
（3.0 m）



CD-ROM

- CD-ROM には以下の内容が含まれています。
 - ・取扱説明書（本書）
 - ・タッチパネル用ドライバー（TD-U852TS のみに使用）

4. 製品の概要

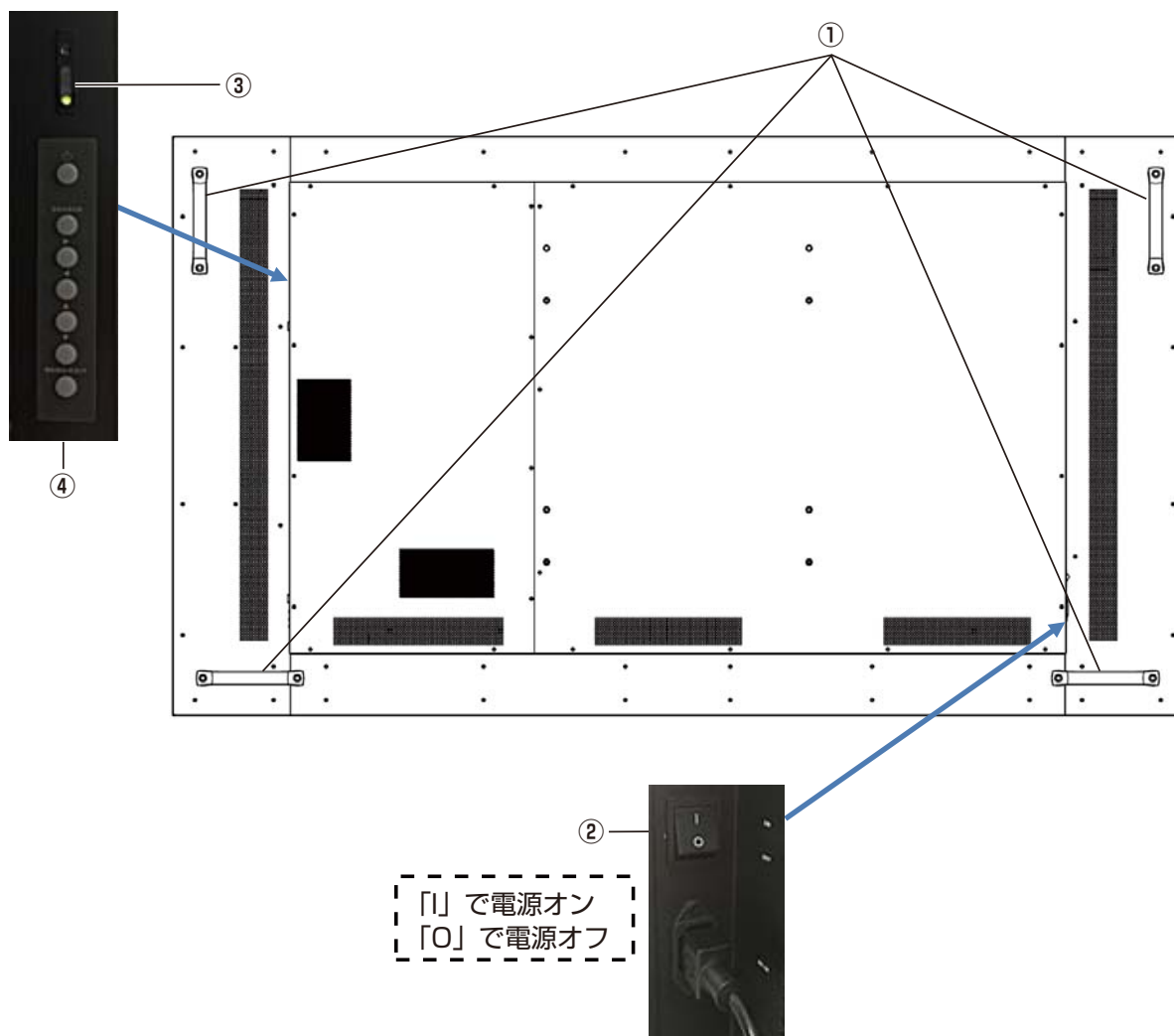
本ディスプレイは、以下の環境でご使用ください。

- 動作温度：5℃～40℃
- 湿度：35%～85% RH（結露しないこと）

4.1. 各部の名称および機能

電源コード（同梱品）をディスプレイ側面の AC インレットに挿入してから、コンセントに接続します。

AC インレットのすぐ上にある主電源スイッチの「I」を押すと主電源がオン、「O」を押すと主電源がオフになります。



① 取っ手

ディスプレイを運ぶ際は必ず取っ手を持って運んでください。画面や外枠（フレーム）を触ったり、つかんだりしないでください。

② 主電源スイッチ / AC インレット

本機の主電源をオン / オフします。

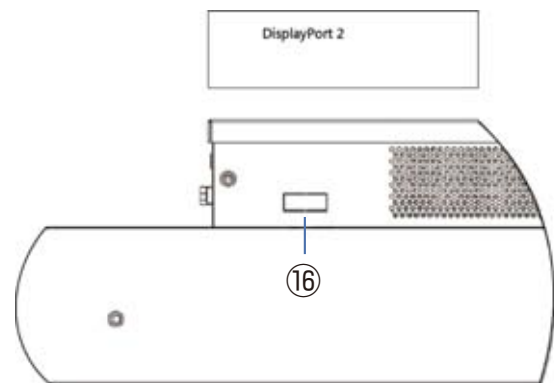
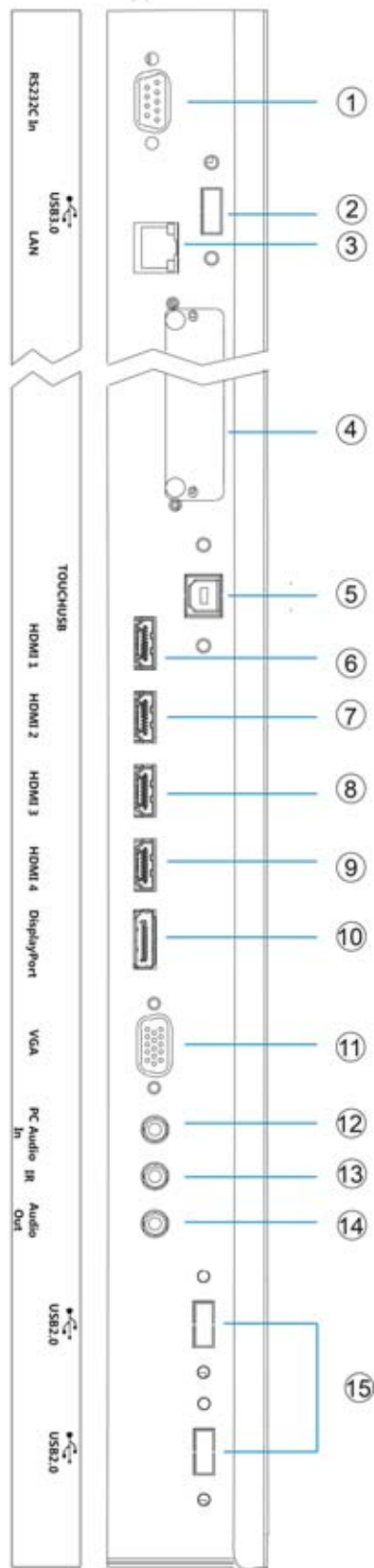
③ インジケータ LED / 明るさセンサー / リモコン受光部

「5.5 インジケータ LED について」を参照ください。

④ キーパッド

「5.4 キーパッドを使用する」を参照ください。

4.2. 入出力端子およびコネクタ

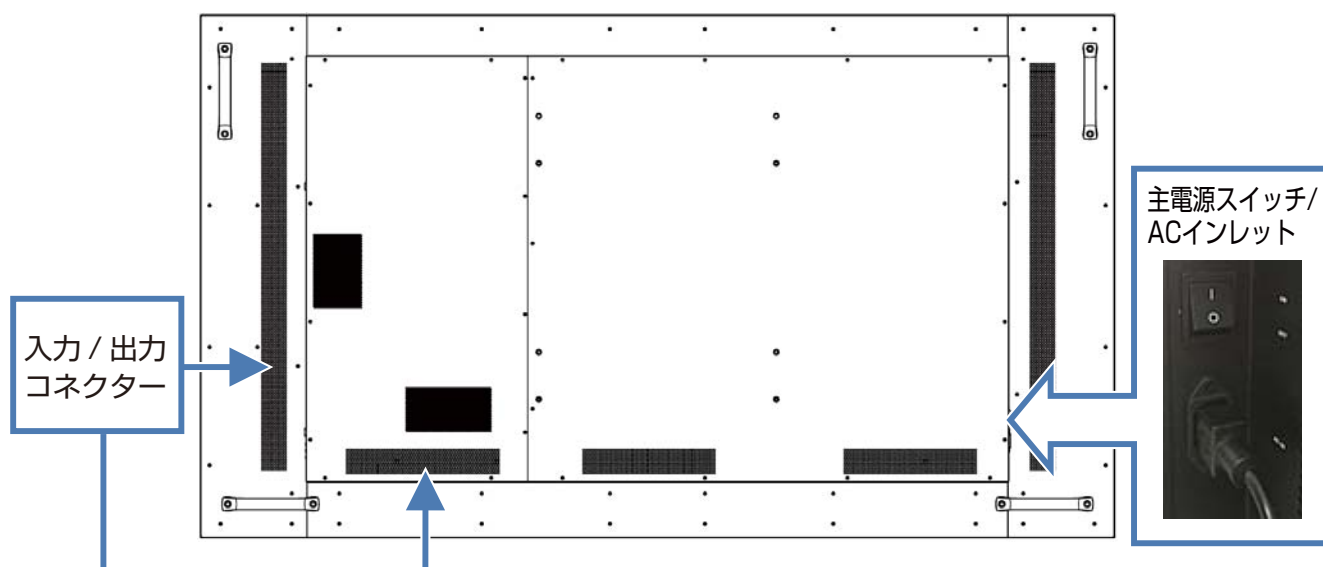



No.	名前	コネクター
①	RS232C In	D-Sub 9ピン / メス
②	USB 3.0 (TD-U852TS のみ)	USB Type A
③	LAN	RJ-45
④	OPS スロット (TD-U852TS のみ)	OPS モジュール
⑤	タッチ USB (TD-U852TS のみ)	USB Type B
⑥	HDMI 1	HDMI 入力
⑦	HDMI 2	HDMI 入力
⑧	HDMI 3	HDMI 入力
⑨	HDMI 4	HDMI 入力
⑩	DisplayPort 1	DisplayPort 入力
⑪	VGA	D-Sub 15ピン
⑫	PC オーディオ入力	ミニジャック
⑬	IR エクステンダー	ミニジャック
⑭	オーディオ出力	ミニジャック
⑮	USB 2.0 (TD-U852TS のみ)	USB Type A
⑯	DisplayPort 2 (TD-U852 のみ)	DisplayPort 入力



図はケーブル接続をわかりやすく説明したもので、現物とは異なる場合があります。
 USB 2.0 および 3.0 ポートは OPS モジュールが接続されているときのみ使用できます。
 OPS モジュールの接続の仕方については「付録 III: OPS モジュールを取り付ける」を参照ください。

4.3. 接続する



 **メモ** 各端子の配置については「4.2 入出力端子およびコネクタ」を参照ください。

電源接続する際は次のことを守ってください。

- 接続の前に本体の主電源スイッチが「オフ」になっていることを確認してください。
- できるだけ本機に近い電源コンセントを使い、すぐに手が届くようにしてください。
- 必ず接地接続を行ってください。
- 接地接続は必ず、電源コードをディスプレイの AC インレットにつなぐ前に行ってください。
- また、接地接続を外す場合は、必ず主電源スイッチが「オフ」にいる事を確認して電源コードとディスプレイの AC インレットの接続を外してから行ってください。

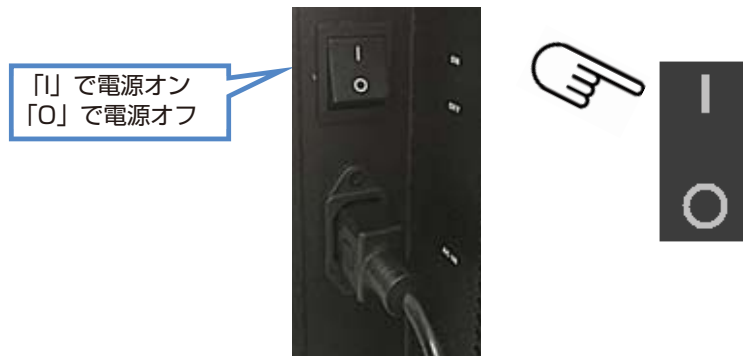
使用する機器を接続する際は次のことを守ってください。

- 接続の前に、すべての機器の電源を切ってください。
- それぞれの信号に合った信号ケーブルを使ってください。
- 最良の性能を得、ケーブルノイズの影響を最小にするため、必要最低限の長さで高品質のケーブルを使用して機器を接続してください(2メートルの長さのケーブルで足りる箇所に6メートルのケーブルは使わないでください)。
- ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。固定用のネジがあるコネクタの場合は、固定用のネジを締めてください。
- HDMI ケーブルや DisplayPort ケーブルを潰した状態で使用するとその特性が変わってしまうことがあり、画面にノイズとして現れたり同期が外れることがあります。ケーブルを結束する際は締めすぎにご注意ください。

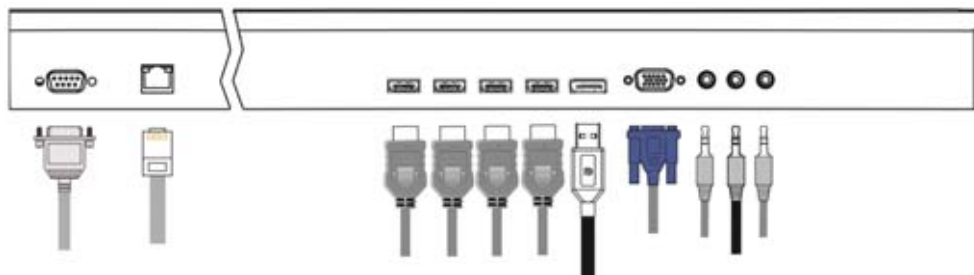
5. 操作方法

5.1. 外部機器を接続する

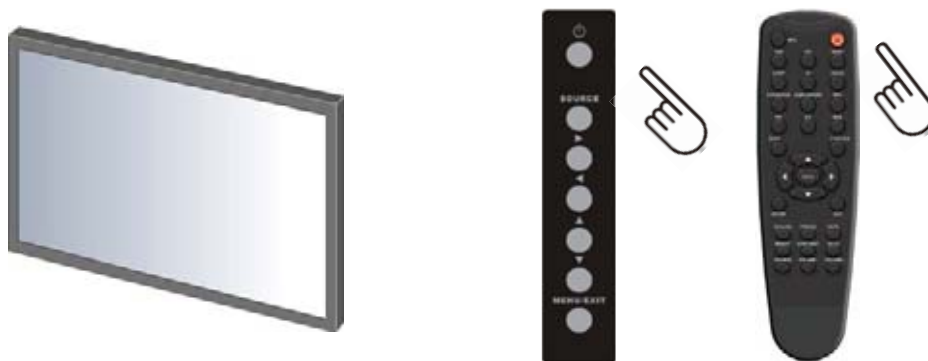
- 1 電源ケーブルを挿入し、主電源スイッチをオンにします（信号ソース機器はオンにしません）。



- 2 信号ソースのケーブルを挿入します。



- 3 ディスプレイのキーパッドの電源ボタンまたはリモコンの電源ボタンを押して、ディスプレイをオンにします。



- 4 信号ソース機器の電源をオンにして、ディスプレイに信号を送ります。



5.2. ディスプレイをオン / オフにする

ディスプレイをオンにする

- 1 主電源スイッチが「オン」になっていることを確認してください。
- 2 リモコンまたはディスプレイのキーパッドの電源ボタンを押します。

ディスプレイをオフにする

リモコンまたはディスプレイのキーパッドの電源ボタンを押して、ディスプレイをスタンバイモードにします。電源を完全にオフにするには、主電源スイッチを「オフ」にするか、電源コードをコンセントから抜きます。



一定時間信号入力がない場合、自動的にディスプレイが省電力（スリープ）モードになります。
「6.8. 詳細設定メニュー」の「スリープからウェイクアップ」を参照ください。

5.3. 音量と入力ソースを調整する

音量を調整する

- 1 リモコンを使って、**VOLUME+** または **VOLUME -** ボタンを押すと音量が大きくなりまたは小さくなります。
- 2 **MUTE** ボタンを押すと、一時的にすべての音声がオフになります。音声を元に戻すには、もう一度 **MUTE** ボタンを押します。

入力ソースを選択する

- 1 リモコンを使って、目的のソースボタン（DP1、DP2、HDMI1、HDMI2、HDMI3、HDMI4、VGA、OPS）を押します。
- 2 またはディスプレイのキーパッドの **SOURCE** を押し、矢印ボタン（▲▼）を使って目的の入力ソースに移動し、**ENTER** ボタンを押します。
 - ・ DisplayPort1
 - ・ DisplayPort2 (TD-U852 のみ)
 - ・ HDMI1
 - ・ HDMI2
 - ・ HDMI3
 - ・ HDMI4
 - ・ VGA
 - ・ OPS (TD-U852TS のみ)
- 3 ディスプレイでソースが見つからなかった場合、「無信号」というメッセージが表示されます。

5.4. キーパッドを使用する



ボタン	説明
⏻	電源オン / 電源オフ
Source	入力ソース切り替え
▶	メニュー右
◀	メニュー左
▲	メニュー上
▼	メニュー下
Menu/Exit	メニュー / 終了を選択

5.5. インジケータ LED について

LED の状態	ディスプレイの状態
緑	通常の動作
オレンジ色に点滅	無信号
オレンジ	省電力
消灯	電源オフ
	AC 電源オフ



インジケータ LED を OSD メニューで「オフ」にしている場合、インジケータ LED は点灯しません。

5.6. 残像を防ぐ

静止画像を長時間表示すると、画面が焼き付き残像が発生する可能性があります。残像の発生は保証の対象外です。次の推奨事項を守り、残像が発生しないようにしてください。

定められた周囲環境でディスプレイを使用する

- 動作温度 : 5℃～ 40℃
- 湿度 : 35% ～ 85% RH (結露しない事)

静止画面を長時間表示しないようにする

静止画面を長時間表示しないようにするためには、次のいずれかの対策をしてください。

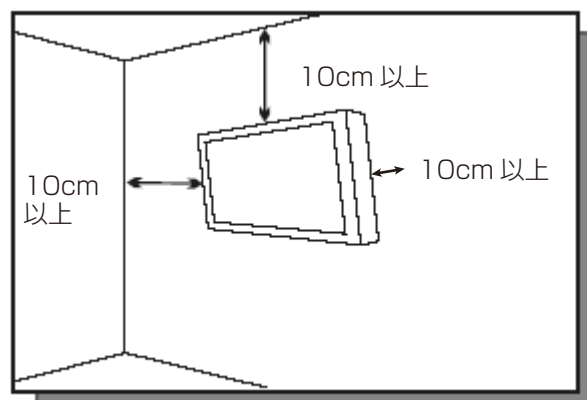
- 24 時間のうち連続して 6 時間、ディスプレイの電源をオフにしてください。
- できる限り、動的な（動く）画像を表示するようにしてください。
- ソース機器のスクリーンセーバーを使用してください。

焼き付き防止をオンにする

残像が発生しないよう、焼き付き防止機能を「オン」にしておくことをお勧めします。この機能は、OSD の「**詳細設定**」にある「**焼き付き防止**」を「**オン**」にすると選択できます。

5.7. 設置する

- 直射日光の当たる場所や、温度、湿度の高い場所には設置しないでください。
- 内部の温度上昇を避けるため、周囲との距離を 10cm 以上確保してください。



5.8. ディスプレイを回転する

ディスプレイを縦向きに使用する場合、左側が上部にくるようにディスプレイを時計回りに回転させてください（ディスプレイを反時計回りに回転させたり、上下逆さまに設置したりしないでください）。正しく回転させることで、ディスプレイの適切な通風が確保できます。設置の向きが正しくない場合、ディスプレイの寿命が短くなるおそれがあります。ディスプレイを回転させたら、OSD 設定メニューの OSD 回転設定を「ランドスケープ（横画面）」から「ポートレイト（縦画面）」に変更します。

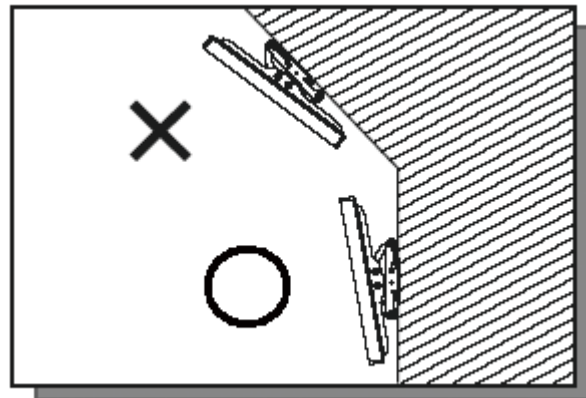


ランドスケープ（横画面）



ポートレイト（縦画面）

- ディスプレイはチルト角 ± 10 度以内で設置してください。



5.9. リモコンを使用する



番号	表示	説明
①		ディスプレイをオン/オフします
②	INFO	入力および解像度の情報を表示します
③	VGA	VGA 入力を選択します
	DP1	DisplayPort 1 入力を選択します
	HDMI 1	HDMI 1 入力を選択します
④	---	機能なし
	DP2	DisplayPort2 入力を選択します (TD-U852 のみ)
	HDMI2	HDMI2 入力を選択します
⑤	P-POSITION	ピクチャーインピクチャーの位置を設定します
	OPS	OPS 入力を選択します (TD-U852TS のみ)
	HDMI3	HDMI3 入力を選択します
⑥	PIP	ピクチャーインピクチャー機能をオン/オフにします
	---	機能なし
	HDMI4	HDMI4 入力を選択します
⑦	SWAP	メインの入力とピクチャーインピクチャーの入力を切り替えます
⑧	P-SOURCE	ピクチャーインピクチャーの入力を選択します
⑨	MENU	OSD メニューを開きます メニューがすでに開いている場合は、このボタンを押すとひとつ前のメニューが表示されます
	▲、◀、▶、▼	メニュー設定・操作で使用します
⑩	EXIT	メニューを閉じます
⑪	ENTER	ハイライトされたメニュー項目を選択します
⑫	SCALING	画面の縦横比を切り替えます
	FREEZE	画像を一時停止します
	MUTE	音声を一時的に消します。もう一度押すと音声が出ます
	BRIGHT	輝度を調整します
	CONTRAST	コントラストを調整します
	AUTO	VGA 入力を自動調整します
	SOURCE	別の入力を選択します
	VOLUME -	音量を下げます
	VOLUME +	音量を上げます

注意

リモコンセンサー（受光器）に直接日光や強い照明が当たっている場合や、リモコンの送信部と本体の受光部の間に障害物がある場合は、リモコンが正しく動作しないことがあります。

5.10. OSD (On Screen Display) をロックする

リモコンとキーパッドをロックするには (ディスプレイ設定の変更防止) :

リモコンのボタンを **Enter、Enter、Exit、Exit、Enter、Exit** の順に押します。

リモコンとキーパッドのロックを解除するには :

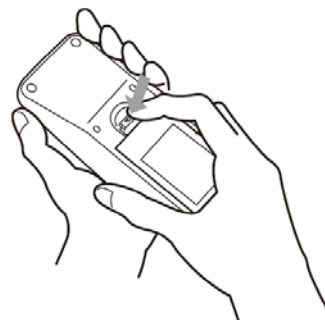
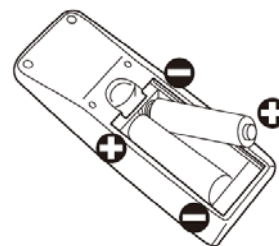
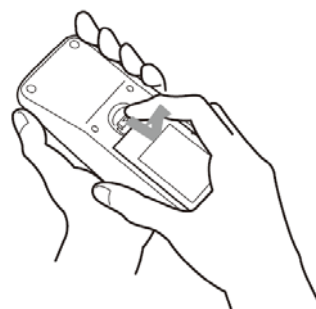
リモコンのボタンを **Enter、Enter、Exit、Exit、Enter、Exit** の順に再度押すとロック解除されます。

5.11. リモコンの電池を交換する

1 電池カバーを矢印の方向にスライドして下げ、取り外します。

2 2本の単四形乾電池をプラス極とマイナス極の向きをリモコンの表示に合わせて挿入します。

3 矢印の方向に電池カバーを取り付け、元通りにはめ込みます。



- 使用済みの電池は、お住まいの地域の決まりにしたがって廃棄してください。
- 使用済みの古い電池をリモコンに入れたままにしないでください。内部の液体が漏れ、金属がさびたりリモコン本体が損傷する原因となります。
- 電池は、電池に付属の指示に従ってご使用ください。
- リモコンのイラストはサンプルです。実際の製品とは異なることがあります。

⚠ 注意 リモコンについて

- ・ 落としたり、振ったり、ぶついたりしないでください。
- ・ 濡らさないでください。
- ・ 分解しないでください。
- ・ 高温または高湿となる場所に放置しないでください。

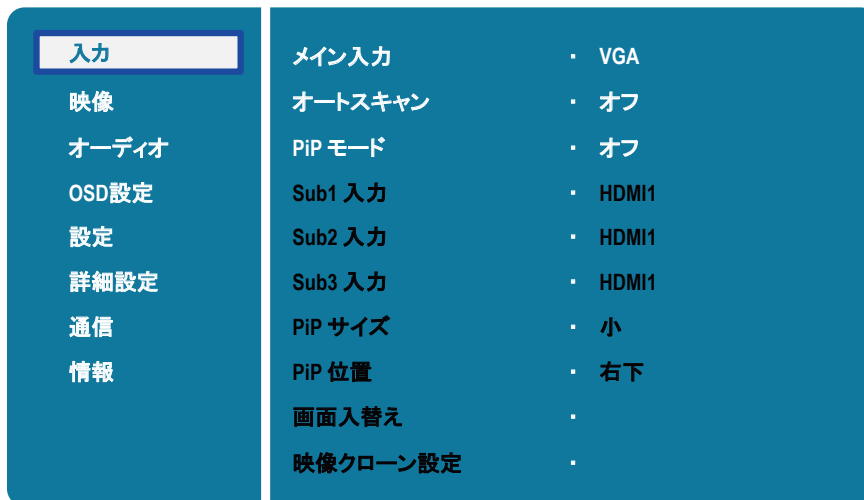
6. メニューを使用する

6.1. メニュー内を移動する

1. 電源をオンにして **MENU** を押します。OSD メニューが表示されます。
2. メニューでは▲、▼、◀、▶、および **ENTER** を使ってメニュー間を移動し、設定を変更・確定します。
3. **MENU** を押すと、前のメニューに戻ります。メニューを終了するには **EXIT** を押します

6.2. 入力設定メニュー (Input)

入力設定メニューでは、メイン入力ソース (Main) とピクチャーインピクチャー入力ソースを 3 つまで (Sub1, Sub2, Sub3) 選択できます。最大 4 つの入力ソースを同時に表示できます。



メイン入力

メイン入力ソースを選択します。

選択肢 : DisplayPort1、DisplayPort2 (TD-U852 のみ)、
HDMI1、HDMI2、HDMI3、HDMI4、VGA、OPS (TD-U852TS のみ)

オートスキャン

自動的に入力ソース (メインまたはサブ) をスキャンするかどうかを選択します。

選択肢 : オフ、メイン、PxP、すべて デフォルト : オフ



PxP が選択されているときは、メイン入力ソースはスキャンされません。

PIP モード

PiP (ピクチャーインピクチャー) モードを選択します。

選択肢 : オフ、PiP、PbP、3 画面表示、4 画面表示 デフォルト : オフ



PiP ウィンドウのサイズおよび PiP 位置についての詳細は付録 IV をご覧ください。

Sub1 入力

1 番目の PiP ウィンドウに表示する入力ソースを選択します。

選択肢 : DisplayPort1、DisplayPort2 (TD-U852 のみ)、
HDMI1、HDMI2、HDMI3、HDMI4、VGA、OPS (TD-U852TS のみ)



この機能は、PiP モードが PiP、PbP、3 画面表示、4 画面表示に設定されている場合にのみ使用できます。

Sub2 入力

2 番目の PiP ウィンドウに表示するソースを選択します。

選択肢 : DisplayPort1、DisplayPort2 (TD-U852 のみ)、
HDMI1、HDMI2、HDMI3、HDMI4、VGA、OPS (TD-U852TS のみ)



この機能は、PiP モードが 3 画面表示、4 画面表示に設定されている場合にのみ使用できます。

Sub3 入力

3 番目の PiP ウィンドウに表示するソースを選択します。

選択肢 : DisplayPort1、DisplayPort2、DisplayPort2 (TD-U852 のみ)、
HDMI1、HDMI2、HDMI3、HDMI4、VGA、OPS (TD-U852TS のみ)



この機能は、PiP モードが 4 画面表示に設定されている場合にのみ使用できます。

PIP Size

1 番目の PiP ウィンドウのサイズを選択します。 **選択肢**：小、中、大

**メモ**

この機能は、PiP モード が PiP に設定されている場合にのみ使用できます。

PiP 位置

1 番目の PiP ウィンドウの位置を設定します。 **選択肢**：右上、左上、右下、左下

**メモ**

この機能は、PiP モード が PiP に設定されている場合にのみ使用できます。

画面入替え (SWAP)

メイン入力ソースと 1 番目の PiP 入力ソースを切り替えます。

**メモ**

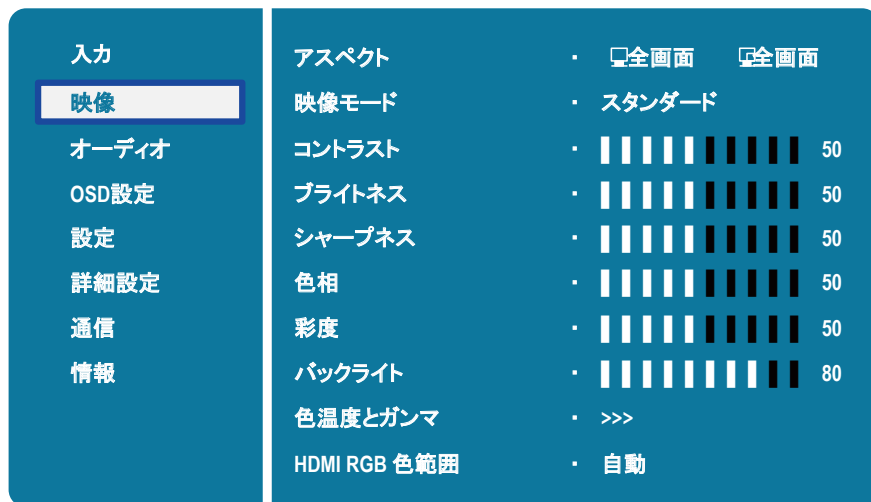
この機能は、PiP モード が PiP、PbP、3 画面表示、4 画面表示に設定されている場合にのみ使用できます。

映像クローン設定

メイン入力の映像設定を Sub1 入力～ Sub3 入力にコピーします。 **選択肢**：はい、いいえ

6.3. 映像調整メニュー (Picture)

このメニューでは、一般的な画像調整ができます。



アスペクト

メイン画面のアスペクトを調整することができます。
PiP モードが有効のときは、サブ画面のアスペクトを調整することができます。
選択肢：全画面、レターボックス、4:3、1:1 **デフォルト**：全画面

映像モード

映像モードを選択します。
選択肢：パーソナル、あざやか、シネマ、ゲーム、スタンダード
デフォルト：あざやか

コントラスト

画像のコントラストを調整します。
範囲：0～100 **デフォルト**：60

ブライツネス

画像のブライツネスを調整します。
範囲：0～100 **デフォルト**：30

シャープネス

画像のシャープネスを調整します。
範囲：0～100 **デフォルト**：80

色相

値を小さくすると肌色が紫色に変わります。また、値を大きくすると肌色が緑色に変わります。値を少しずつ動かして調整してください。
範囲：0～100 **デフォルト**：55

彩度

画像の色の鮮やかさを調整します。
範囲：0～100 **デフォルト**：65

バックライト

LCD バックライトの明るさを調整します。
範囲：0～100 **デフォルト**：100

色温度とガンマ

ガンマ曲線と色温度を選択します。
ガンマの選択肢：オフ、1.85～2.6 **ガンマのデフォルト**：2.2
色温度のユーザーを選択すると、RGB 調整ができます。
色温度の選択肢：ユーザー、5000K、6500K、7500K、9300K、13000K **色温度のデフォルト**：13000K

HDMI RGB 色範囲

HDMI 入力の RGB 色範囲を選択します。
選択肢：自動、フル、リミテッド **デフォルト**：自動

映像調整メニュー（つづき）-RGB 調整



レッドゲイン

色温度を「ユーザー」に設定すると、この設定を調整できます。

範囲：0～100

デフォルト：100

グリーンゲイン

色温度を「ユーザー」に設定すると、この設定を調整できます。

範囲：0～100

デフォルト：100

ブルーゲイン

色温度を「ユーザー」に設定すると、この設定を調整できます。

範囲：0～100

デフォルト：100

レッドオフセット

色温度を「ユーザー」に設定すると、この設定を調整できます。

範囲：0～100

デフォルト：50

グリーンオフセット

色温度を「ユーザー」に設定すると、この設定を調整できます。

範囲：0～100

デフォルト：50

ブルーオフセット

色温度を「ユーザー」に設定すると、この設定を調整できます。

範囲：0～100

デフォルト：50

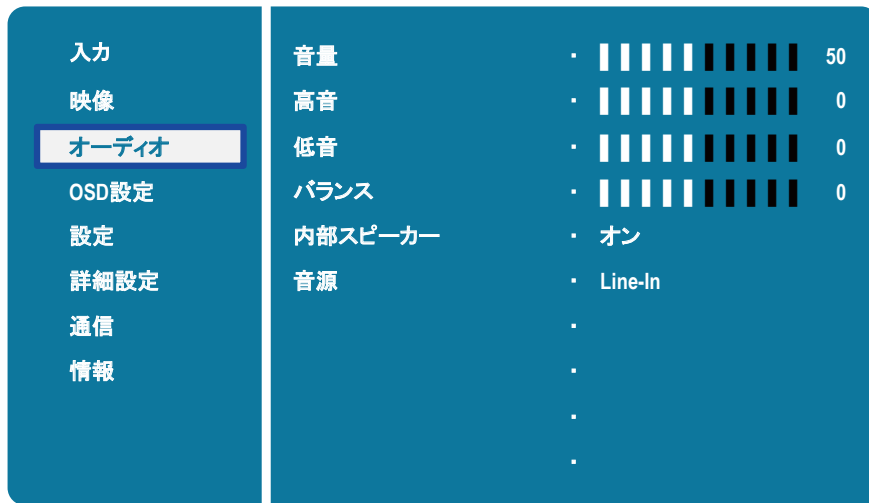


メモ

- ・レッドゲイン、グリーンゲイン、ブルーゲインは明るい画面のホワイトバランスを調整します。
- ・レッドオフセット、グリーンオフセット、ブルーオフセットは暗い画面のホワイトバランスを調整します。

6.4. オーディオ設定メニュー (Audio)

このメニューでは、音声設定を調整します。



音量

音量を調整します。

範囲：0～100

デフォルト：50

高音

高音域の音を調整します。

範囲：-6～6

デフォルト：0

低音

低音域の音を調整します。

範囲：-6～6

デフォルト：0

バランス

左右のスピーカーのバランスを調整します。

範囲：-6～6

デフォルト：0

内部スピーカー

内部スピーカーをオンまたはオフにします。

デフォルト：オン

音源

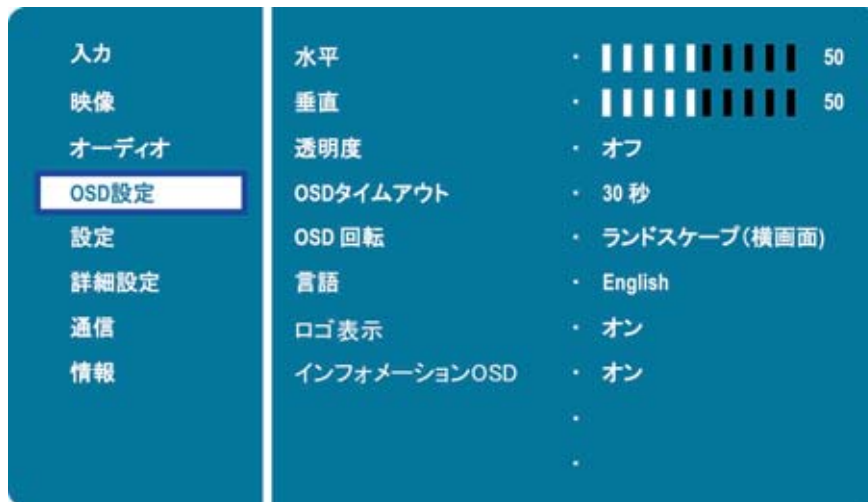
音声入力を選択します。

選択肢：DisplayPort1、DisplayPort2 (TD-U852 のみ)、
HDMI1、HDMI2、HDMI3、HDMI4、Line-In、OPS (TD-U852TS のみ)

デフォルト：メイン画面の入力

6.5. OSD 設定メニュー (OSD Settings)

OSD 設定メニューでは、メニューやその他のオンスクリーンメッセージの初期設定を調整します。



水平

OSD メニューの水平位置を調整します。

範囲：0～100

デフォルト：50

垂直

OSD メニューの垂直位置を調整します。

範囲：0～100

デフォルト：50

透明度

OSD メニューの透明度を調整します。

範囲：1～4、オフ

デフォルト：オフ

OSD タイムアウト

OSD メニューが消えるまでの時間を秒数で調整します。

選択肢：5～60sec

デフォルト：30sec

OSD 回転

OSD の向きを選択します。

選択肢：ランドスケープ (横画面)、ポートレート (縦画面)

デフォルト：ランドスケープ (横画面)

言語

OSD の言語を選択します。

選択肢：English、日本語、Français、Deutsch、Español、Português、Italiano、Polski、Svenska、Turkish

デフォルト：English

ロゴ表示

ディスプレイの電源がオンになった時にロゴを表示するかどうかを選択します。

選択肢：オン、オフ

デフォルト：オン

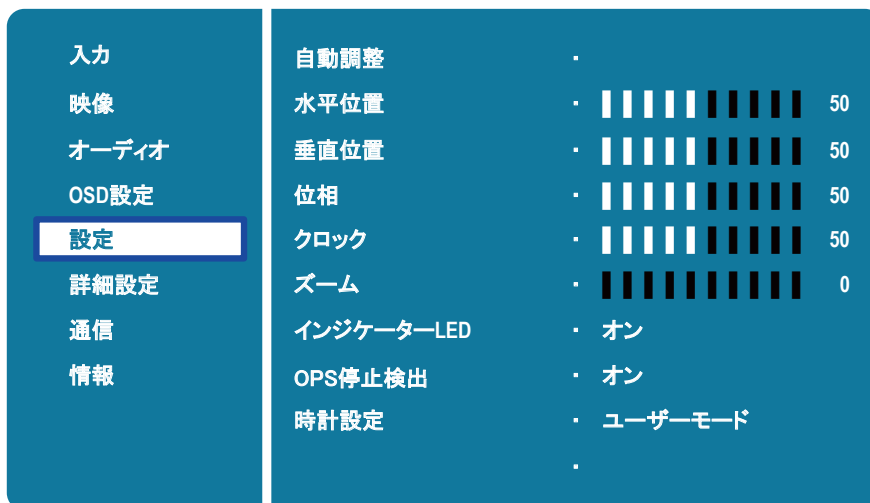
インフォメーション OSD

ディスプレイの電源がオンになった時に入力信号、音声ミュート、画面フリーズの状態を表示するかどうかを選択します。

選択肢：オン、オフ

デフォルト：オン

6.6. 設定メニュー (Setup)



自動調整

入力信号を再取得し、画像を自動調整します (VGA 入力のみ)。この機能は、信号レベルが低い場合に役立ちます。

選択肢：No、Yes **デフォルト**：No



この機能は、継続的に信号を再取得するものではありません。

水平位置

画像の水平方向の位置を調整します (VGA 入力のみ)。

範囲：0 ~ 100 **デフォルト**：50

垂直位置

画像の垂直方向の位置を調整します (VGA 入力のみ)。

範囲：0 ~ 100 **デフォルト**：50

位相

表示された信号の位相を調整します (VGA 入力のみ)。

範囲：0 ~ 100

クロック

表示された信号の時刻を調整します (VGA 入力のみ)。

範囲：0 ~ 100

ズーム

画像のズーム (オーバースキャン) を調整します。

範囲：0 ~ 100

インジケータ LED

オフを選択したときは、インジケータ LED は点灯しません。

選択肢：オン、オフ **デフォルト**：オン

OPS 停止検出 (TD-U852TS のみ)

オンを選択すると、ディスプレイをオフにしたときに OPS の状態を検出します。
OPS がオンであればオフになるまで待ってから、ディスプレイをオフにします。

選択肢：オン、オフ **デフォルト**：オン

時計設定

オンオフタイマーの設定をする際にタイマーモードを選択すると、時計設定メニューが開きます。

6.7. 設定メニュー(つづき) - 時計設定メニュー

このメニューでは、ディスプレイ内蔵時計の設定をします。必要に応じてあらかじめ設定した時刻にディスプレイをオン/オフするようにプログラムすることができます。

時間	2015 / 01 / 01 12 : 00 木		
タイマーモード	ユーザーモード		
週	有効にする	電源オン	電源オフ
月	<input type="checkbox"/>	00 : 00	00 : 00
火	<input type="checkbox"/>	00 : 00	00 : 00
水	<input type="checkbox"/>	00 : 00	00 : 00
木	<input type="checkbox"/>	00 : 00	00 : 00
金	<input type="checkbox"/>	00 : 00	00 : 00
土	<input type="checkbox"/>	00 : 00	00 : 00
日	<input type="checkbox"/>	00 : 00	00 : 00

時計設定

年、月、日、時刻を設定します。



内蔵時計の精度は± 20ppm です (一か月に約 60 秒の精度に相当します)。

主電源がオフの状態では、約 7 日間設定が保持されます (ご使用に応じて保持日数は短くなっていきます)。

タイマーモード

- ・ユーザーモード：曜日ごとにオン/オフタイマーの時刻を設定する場合に選択します。
- ・毎日：オン/オフタイマーを毎日同じ時刻に設定する場合に選択します。
- ・ウィークデイモード：月曜から金曜を同じ設定にする場合に選択します。土曜・日曜は個別に設定します。

デフォルト：ユーザーモード



この機能は、“有効にする” 欄がチェックされている場合のみ動作します。

主電源スイッチがオンのときのみ動作します。

6.8. 詳細設定メニュー (Advanced Setup)

入力	スマートライトコントロール	・ オフ
映像	焼き付き防止	・ オフ
オーディオ	ノイズリダクション	・ オフ
OSD設定	DLC	・ オン
設定	エッジエンハンスメント	・ 弱
詳細設定	スリープからウェイクアップ	・ VGAのみ
通信	DP Ver.	・ 1.2
情報	EDID 設定	・ HDMI 4K2K DP 4K2K
	タッチコントロール	・ 自動
	工場出荷設定に戻す	・ >>>

スマートライトコントロール

DCR または明るさセンサーを選択することで、消費電力を抑えることができます。

選択肢: オフ、DCR、明るさセンサー **デフォルト:** オフ



映像によっては違和感のある動作に感じる場合があります。この場合は設定をオフにしてください。明るさセンサーの位置は、「4.1. 各部の名称および機能」を参照ください。

焼き付き防止

残像を防ぐため、わずかにフレームを動かします。

選択肢: オン、オフ **デフォルト:** オフ



PiP 表示のときオンを選択すると、各画面の間にすきまが見えることがあります。

ノイズリダクション

ビデオ映像のランダムノイズを低減します。

選択肢: オフ、弱、中、強 **デフォルト:** オフ

DLC

画像の明暗差を付けます。

選択肢: オン、オフ **デフォルト:** オン

エッジエンハンスメント

画像の輪郭を強調します。

選択肢: オフ、弱、中、強、自動 **デフォルト:** 弱

スリープからウェイクアップ

スリープなしでは、無信号状態が 5 分間継続すると省電力 (スリープモード) 状態になります。

・ VGA のみ：ディスプレイがスリープモードになると、RS-232、Ethernet、DisplayPort および HDMI 入力が無効になります。VGA 入力の信号を受信すると、ディスプレイが復帰します。

・ デジタル、RS232、LAN：ディスプレイがスリープモードになっても、RS-232、Ethernet、HDMI および DisplayPort 入力は有効なままです。DisplayPort および HDMI 入力の信号を受信すると、ディスプレイが復帰します。

・ スリープなし：ディスプレイは省電力モードに移行しません。

選択肢: VGA のみ、デジタル、RS232、LAN、スリープなし **デフォルト:** VGA のみ

DP Ver.

DisplayPort 入力の DisplayPort のバージョンを選択します。

選択肢：1.1、1.2



メモ DisplayPort 1.2 はより新しい標準で、解像度 3840 × 2160/60 Hz に対応しています。ただし、古いグラフィックカードに対応するため DisplayPort 1.1 が必要な場合があります。DisplayPort のバージョンを切り替える場合は、DisplayPort ケーブルが接続されていない状態で行ってください。

EDID 設定

DisplayPort および HDMI 入力の EDID (Extended Display Identification Data) を選択します。

選択肢：1080p、4K2K



メモ 低解像度ソースに幅広く対応するには 1080p に設定してください。3840 × 2160 などの高解像度ソースに対応する場合は 4K2K に設定してください。

タッチコントロール (TD-U852TS のみ)

タッチスクリーンでコントロールする機器を選びます。

選択肢：自動、OPS、外部 **デフォルト**：外部

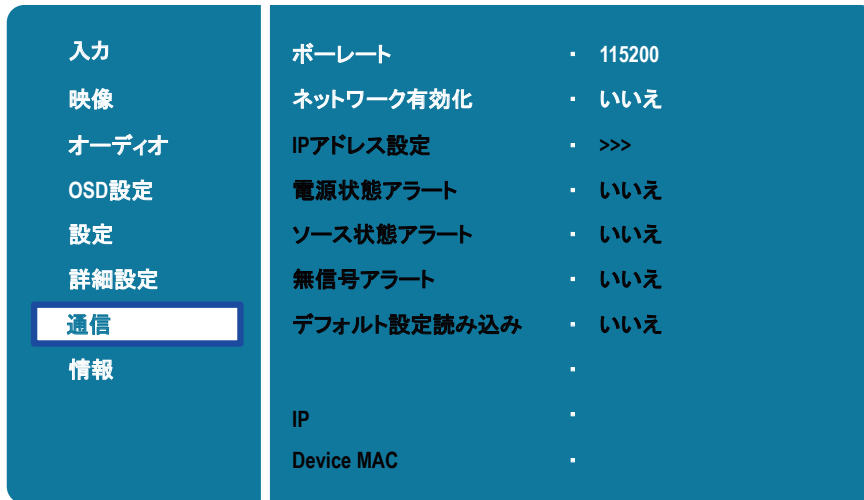
工場出荷時設定に戻す

すべての設定を工場出荷時の設定に戻します。

確認メッセージが表示されますので、はいを選択するとリセットされます。

6.9. 通信設定メニュー (Communication)

通信設定メニューでは、ディスプレイの RS-232 および Ethernet 通信ポートを設定します。



ボーレート

RS-232C ポートのボーレートを選択します。

選択肢 : 115200、38400、19200、9600

デフォルト : 115200

ネットワーク有効化

Ethernet ポートを有効にします。

選択肢 : No、Yes

デフォルト : No

IP アドレス設定

Ethernet ポートの動的 IP モードを有効にするか、静的 IP アドレスを設定します。

電源状態アラート

ディスプレイの電源が切れたときの自動アラートを有効にします。

選択肢 : No、Yes

デフォルト : No



メモ 設定方法は販売店にお尋ねください。

ソース状態アラート

入力ソースが変更されたときの自動アラートを有効にします。

選択肢 : No、Yes

デフォルト : No



メモ 設定方法は販売店にお尋ねください。

無信号アラート

映像信号がなくなったときの自動アラートを有効にします。

選択肢 : No、Yes

デフォルト : No



メモ 設定方法は販売店にお尋ねください。

デフォルト設定読み込み

通信設定のデフォルト値を読み込みます。

選択肢 : No、Yes

デフォルト : No

IP

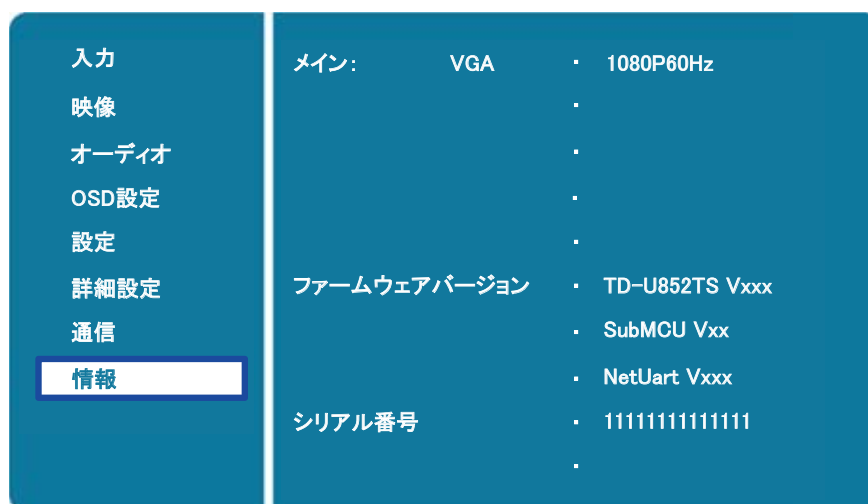
IP アドレスの情報です。

Device MAC

MAC の情報です。

6.10. 情報メニュー (Information)

情報メニューは表示のみで、有効なソースに関する情報や、現在のファームウェアバージョンが表示されます。

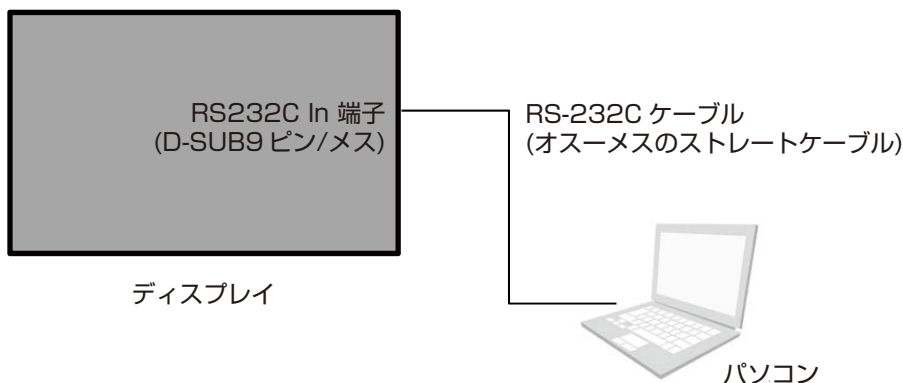


メモ ファームウェアのアップデートは販売店にお尋ねください。

6.11. RS-232 を使用してディスプレイを制御する

パソコンから RS-232C シリアルインターフェースを介してディスプレイを制御することができます。

(接続)



メモ

最近のパソコンにはシリアルポートがないものがほとんどです。USB からシリアル変換するインターフェースをご使用ください。

(RS-232C の通信仕様)

- ・ 通信ボーレート : 115200 デフォルト (38400、19200、9600)
- ・ データビット : 8
- ・ パリティ : なし
- ・ ストップビット : 1
- ・ フロー制御 : なし

(通信コマンドフォーマット)

STX(1 byte)+IDT(1 byte)+Type(1 byte)+CMD(3 bytes)+Value/Reply(1 byte)+ETX(1 byte)

STX: 開始 Start byte=0x07

IDT: 0x01 固定

Type: 0x01---Read, 0x02---Write, 0x00---Return to host (from Monitor)

CMD: 付録Ⅵの表を参照して下さい。(例: Power Control の場合 0x50, 0x4F, 0x57)

Value/Reply: Value---Write 時の設定値、Reply--- モニターからの現在の設定値

ETX: 終了 End byte=0x08

Read コマンド: 0x07+0x01+0x01+CMD+0x08 (7 bytes)

Write コマンド: 0x07+0x01+0x02+CMD+Value+0x08 (8 bytes)

モニターからの返信: 0x07+0x01+0x00+CMD+Reply+0x08 (8 bytes)

(通信例)

Write コマンド (Power ON)

0x07 0x01 0x02 0x50 0x4F 0x57 0x01 0x08

モニターからの返信

0x07 0x01 0x00 0x50 0x4F 0x57 0x01 0x08

Read コマンド (Power)

0x07 0x01 0x01 0x50 0x4F 0x57 0x08

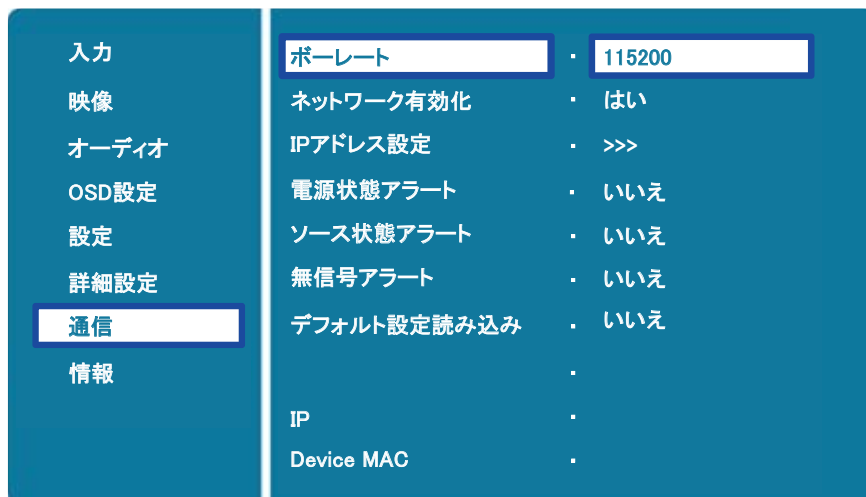
モニターからの返信

0x07 0x01 0x00 0x50 0x4F 0x57 0x01 0x08

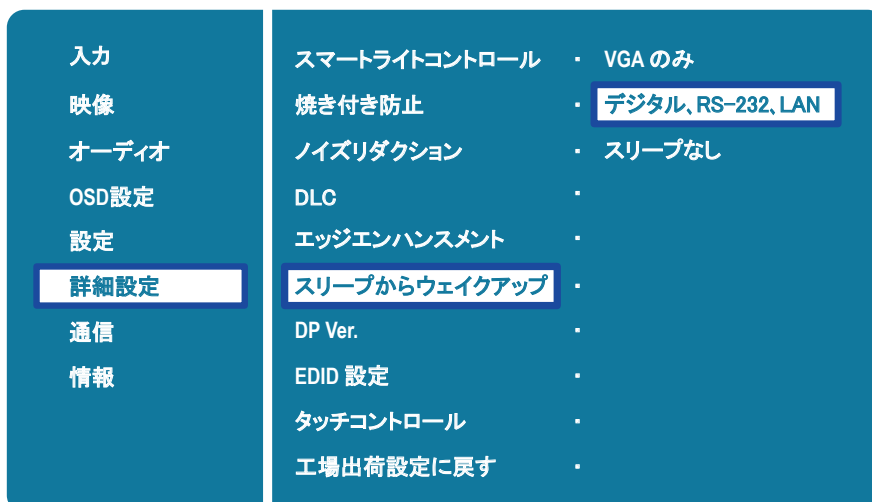
コマンドの詳細は付録Ⅵ: シリアルコマンドリストをご参照ください。

(モニターの設定)

通信を開始する前に下図のように「通信」→「ボーレート」を確認してください。



また、下図に示すように「詳細設定」→「スリープからのウェイクアップ」→デジタル、RS-232、LAN にしてください。



7. タッチスクリーンをパソコンに接続する(TD-U852TSのみ)

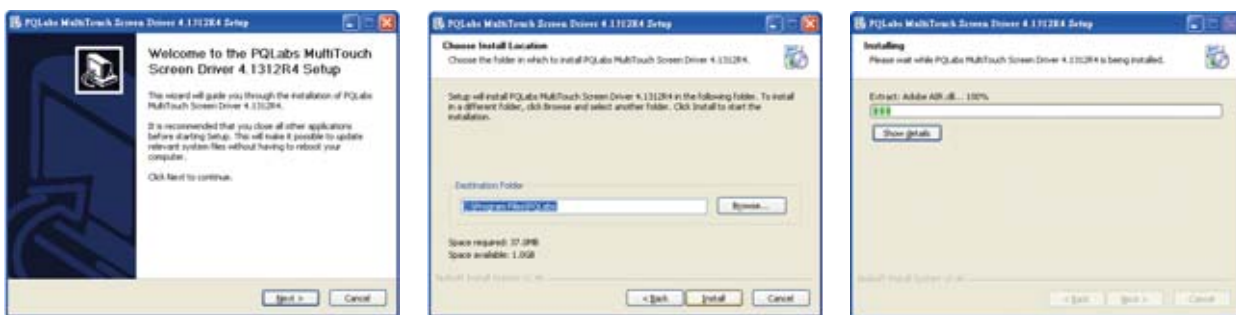
7.1. ソフトウェアをパソコンにインストールする

- 1 付属の CD-ROM をパソコンで開き、インストールファイル mt_driver_kit [xxxxxx].exe をダブルクリックします (または、Touch Screen Driver ソフトウェアの最新版を <http://multitouch.com/support.html> からダウンロードすることもできます)。



*本ソフトウェアの PC 操作画面は英語のみです。

- 2 Touch Screen Driver Setup Wizard が表示されます。Next をクリックし、Install をクリックするとソフトウェアのインストールが始まります。



- 3 Finish をクリックすると、インストールが完了します。



7.2. システム要件

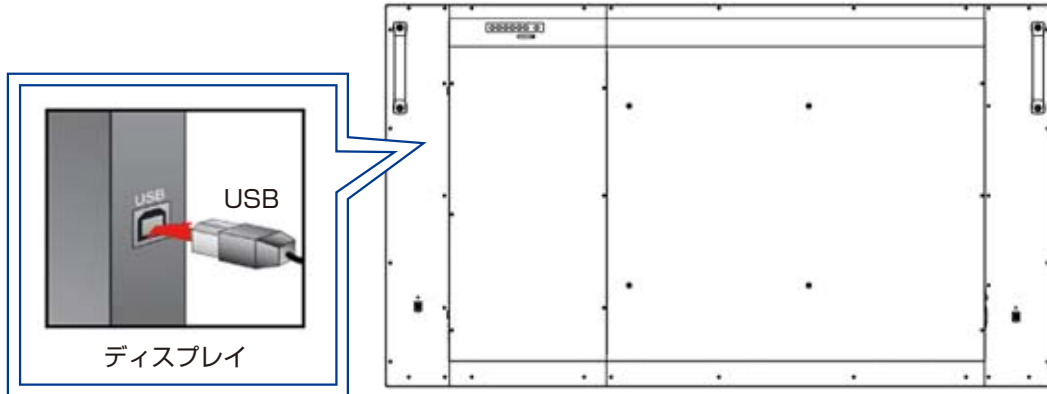
推 奨	
プロセッサ	Quad Core 2.5G 以上
メモリ	4G 以上
グラフィックカード	DX9.0 スタンドアロン VRAM : 512MB 以上

最 低	
プロセッサ	Dual Core 2.5G 以上
メモリ	2G 以上
グラフィックカード	N/A

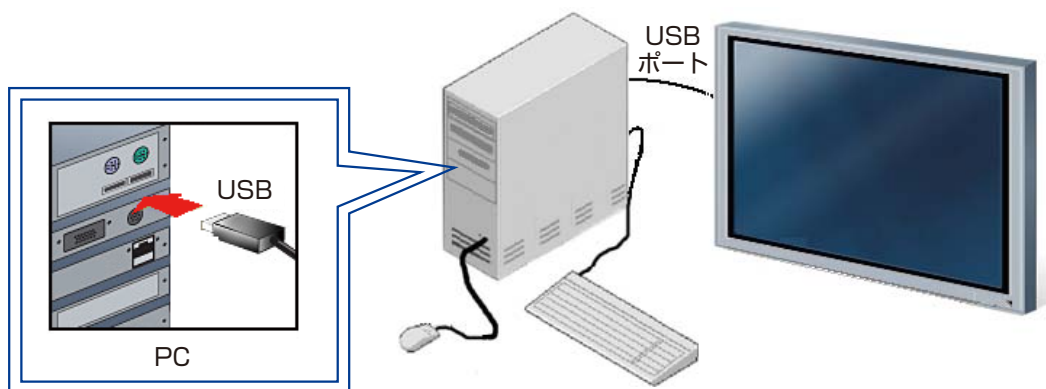
- マルチタッチ対応のオペレーティングシステム : Windows 7 Home Premium、Windows 7 Ultimate、Windows 8
- マルチタッチ非対応、シングルタッチのみ対応のオペレーティングシステム : Windows 7 Home Basic、Vista、Windows XP、2003
- インストールされているオペレーティングシステムは、正規版でなければなりません。

7.3. USB ケーブルを接続する

- 1 信号ケーブルとディスプレイを接続してからディスプレイをオンにします。
- 2 USBケーブル(同梱品)でディスプレイとPCを接続します。USBの片側(Type-B USB コネクタ)をディスプレイ側に接続します。

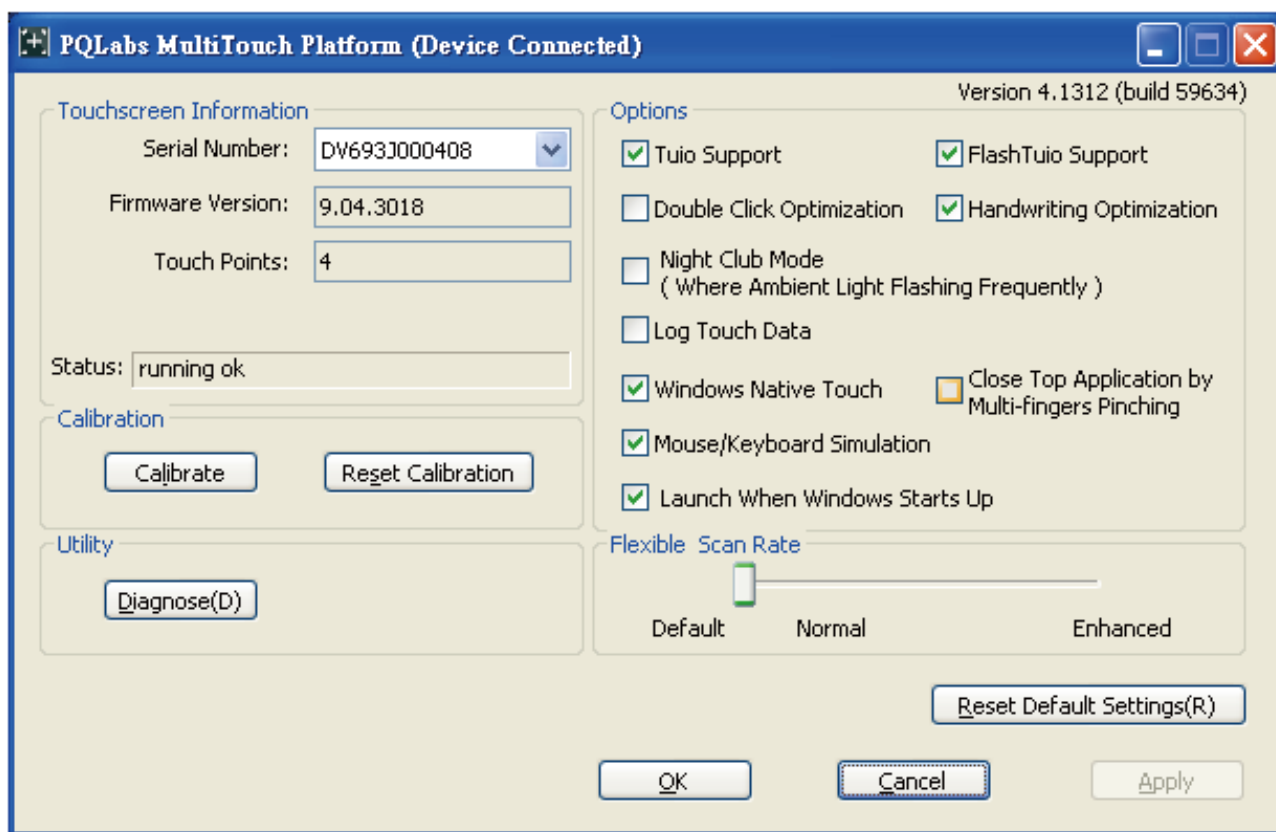


- 3 USBケーブルのもう片側 (Type-A USB) を PC の USB ポートに接続します。下図を参照してください。
- 4 次に、PC の電源をオンにします。
- 5 USBの接続が完了してから、約5秒後にタッチ機能が使えるようになります。ペン、指、その他のポインターでの操作が有効です。



メモ OPS モジュールのタッチ機能を使用する場合は、「6.8. 詳細設定メニュー (Advanced Setup) タッチコントロール」で OPS を選択します。

7.4. タッチスクリーンの設定



Touchscreen Information : mt_touch_driver 設定ウィンドウのこの領域では、タッチモジュールに関する製品タイプ、ファームウェアバージョン、動作ステータスなどのさまざまな情報が表示されます。

Serial Number : タッチスクリーンの ID です。

Firmware Version : タッチスクリーンの内蔵ファームウェアバージョンです。

Touch Points : タッチスクリーンが物理的に対応している最大タッチポイント数です。

Status : タッチスクリーンの現在のステータスが表示されます。

次のいずれかが表示されます。

- a. Working normal
- b. Open bulk device failed
- c. Open virtual digitizer failed
- d. Open physic digitizer failed

Calibration : スクリーンをタッチした時に、目標の位置にカーソルが表示されない場合、タッチスクリーンエンジンを調整してこの問題を修正できます。手順は次のとおりです。

- 1 Calibration をクリックします。黒い背景に白い十字がスクリーンに表示されます。
- 2 白い十字を手で 1 秒以上クリックし、次にこの十字を動かすと、4 点タッチ調整が完了します。

8. トラブルシューティング

8.1. トラブルシューティング

販売店に問い合わせる前に、発生している症状を下表で確認してください。

・発生した症状が下表にない場合や問題を解決できない場合は、ディスプレイの使用をやめ、販売店にご連絡ください。

症 状	確認事項
画像が表示されない	電源コードの両端が正しく接続されているか確認してください。
	主電源スイッチが「オン」になっていることを確認してください。
	ソース機器が正常に動作しているか確認してください。
	入力信号がこのディスプレイに対応しているか確認してください。
	インジケータ LED を確認してください。
画像が中心に映らない	入力信号がこのディスプレイに対応しているか確認してください。
画像が正常にロックされない	入力信号がこのディスプレイに対応しているか確認してください。
リモコンが動作しない	電池が新しく、正しく取り付けられているか確認してください。
	リモコンがリモコン受光部の方向に向いているか確認してください。 リモコン受光延長ケーブルについては付録 IV を参照ください。
	一部の機能はこのディスプレイで使用できません。「5.9. リモコンを使用する」を参照ください。
画像の色があせている	画像設定を確認してください。
	ディスプレイをリセットしてください。
タッチが機能しない	USB ケーブルの両端が正しく接続されているか確認してください。
	ディスプレイの電源をオフにした後オンにし、新しい PC が接続されたかを確認してください。
タッチが正確にできない	タッチスクリーンを調整してください。「7.4. タッチスクリーンの設定」を参照ください。

8.2. サポートされている映像信号

フォーマット名	表示解像度	リフレッシュレート (Hz)	水平周波数 (kHz)	ピクセルクロック (MHz)	各端子対応表		
					VGA	HDMI	DisplayPort
480p	720x480	60.00	31.50	27.03	—	○	○
1080i	1920x1080	50.00	28.13	74.25	—	○	○
		60.00	33.75	74.25	—	○	○
720p	1280x720	50.00	37.50	74.25	—	○	○
		60.00	45.00	74.25	—	○	○
1080p	1920x1080	24.00	27.00	74.25	—	○	○
		25.00	28.125	74.25	—	○	○
		30.00	33.75	74.25	—	○	○
		50.00	56.25	148.50	—	○	○
		60.00	67.50	148.50	○	○	○
4K2K	3840x2160	24.00	54.00	297.00	—	○	○
		25.00	56.25	297.00	—	○	○
		30.00	67.50	297.00	—	○	○
		49.977	110.50	442.00	—	—	○
		59.997	133.313	533.25	—	—	○
VGA	640x480	60.00	31.50	25.20	○	○	○
SVGA	800x600	60.00	37.879	40.00	○	○	○
XGA	1024x768	60.00	48.363	65.00	○	○	○
WXGA	1360x768	60.015	47.712	85.50	○	○	○
SXGA	1280x1024	60.02	63.981	108.00	○	○	○
QHD	2560x1440	59.951	88.787	241.50	—	○	○

- 一部のパーソナルコンピュータでは、画面解像度を変更してもパーソナルコンピュータ内部で「見かけの解像度」を変更する機種があり、出力信号の実際の解像度が変わらない場合があります。出力信号の解像度の変更方法もしくは設定方法については、お持ちのパーソナルコンピュータメーカーにお問い合わせください。
- アナログRGB入力時、上記条件に合った全ての信号の表示を保証するものではありません。極まれに範囲内であっても正常に表示できない場合があります。VESA で定められたフォーマットでご使用ください。

9. 仕様

項目	TD-U852	TD-U852TS
ディスプレイ		
対角寸法 (インチ)	85"	
バックライト	直下型 LED	
アスペクト比	16:9	
入力解像度	3840 x 2160 @ 60 Hz	
反応時間 (標準)	6.5 ms	
ディスプレイフレームレート	120 Hz	
輝度 (標準)	500 cd/m ²	450 cd/m ²
コントラスト比 (標準)	3000:1	2700:1
表示角度	178° (横) / 178° (縦)	
サポート色	1.07 G 色	
ディスプレイ方向	横向き / 縦向きの両方に対応	
タッチシステム		
インターフェイス	-	タッチ USB (タイプ B メス) × 1
タッチ		高解像度赤外線方式、最大 6 ポイント
ガラス		アンチグレア、2.0 mm Corning Gorilla® Glass®
サポートされている OS		Windows XP/Vista/7/8/Mac OS X/Linux
音声		
内蔵スピーカー	4 Ω / 10W x 2	4 Ω / 10W x 2
接続性		
接続	HDMI x 4 / DisplayPort x 2 / VGA	HDMI x 4 / DisplayPort / VGA / USB2.0 × 2 / USB3.0
音声	音声出力 / PC 音声入力	
コントロール	IR エクステンダー / RS232 / Ethernet	IR エクステンダー / RS232 / Ethernet / タッチ USB
本体の仕様		
寸法	1925.6 (mm) × 1108.2 (mm) × 103.7 (mm)	1925.6 (mm) × 1108.2 (mm) × 116.9 (mm)
本体重量 (約) / 梱包重量 (約)	102.3 kg / 109.5 kg	106.3 kg / 121 kg
壁取り付け	500mm x 400mm / 500mm x 600mm VESA、	500mm x 400mm / 500mm x 600mm VESA、
ファンレス設計	あり	あり
OSD 機能		
OSD 言語	英語、日本語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、ポルトガル語、イタリア語、ポーランド語、スウェーデン語、トルコ語	
ソース自動検出機能	あり	
OSD キーロック機能	あり	

電源	
電源	AC100V、最大6A、50/60Hz
最大消費電力	≤ 575 W
スタンバイ	≤ 0.5 W
環境	
動作温度	5 ~ 40℃
保管温度	- 20 ~ 60℃
湿度	35 ~ 85%

●表示について

液晶画面は非常に精密度の高い技術で作られており、微細な画素の集合で表示しています。

99.99%以上の有効画素があり、ごく一部（0.01%以下）に光らない画素や常時点灯する画素などがありますが、故障ではありませんのでご了承ください。

●残像防止について

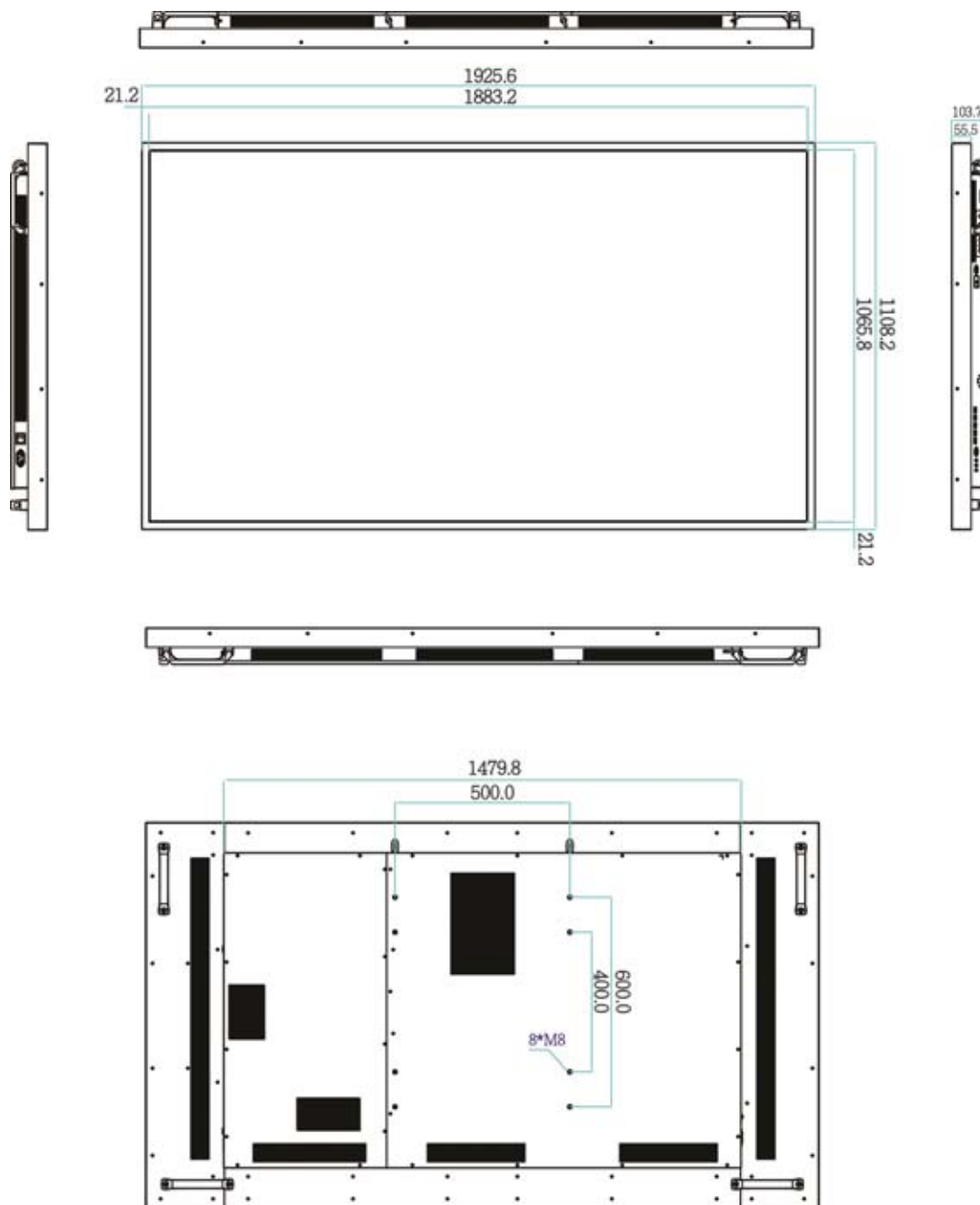
長時間同じ画面を表示したままにしていると、画面表示を変えたときに前の画面表示が残ることがあります。この現象を残像といいます。残像は画面表示を変えることで徐々に解消されますが、あまり長時間同じ画面を表示すると画像が消えなくなりますので、同じ画面を長時間表示するような使いかたは避けてください。

●意匠・仕様・ソフトウェアは製品改良のため予告無く変更することがあります。

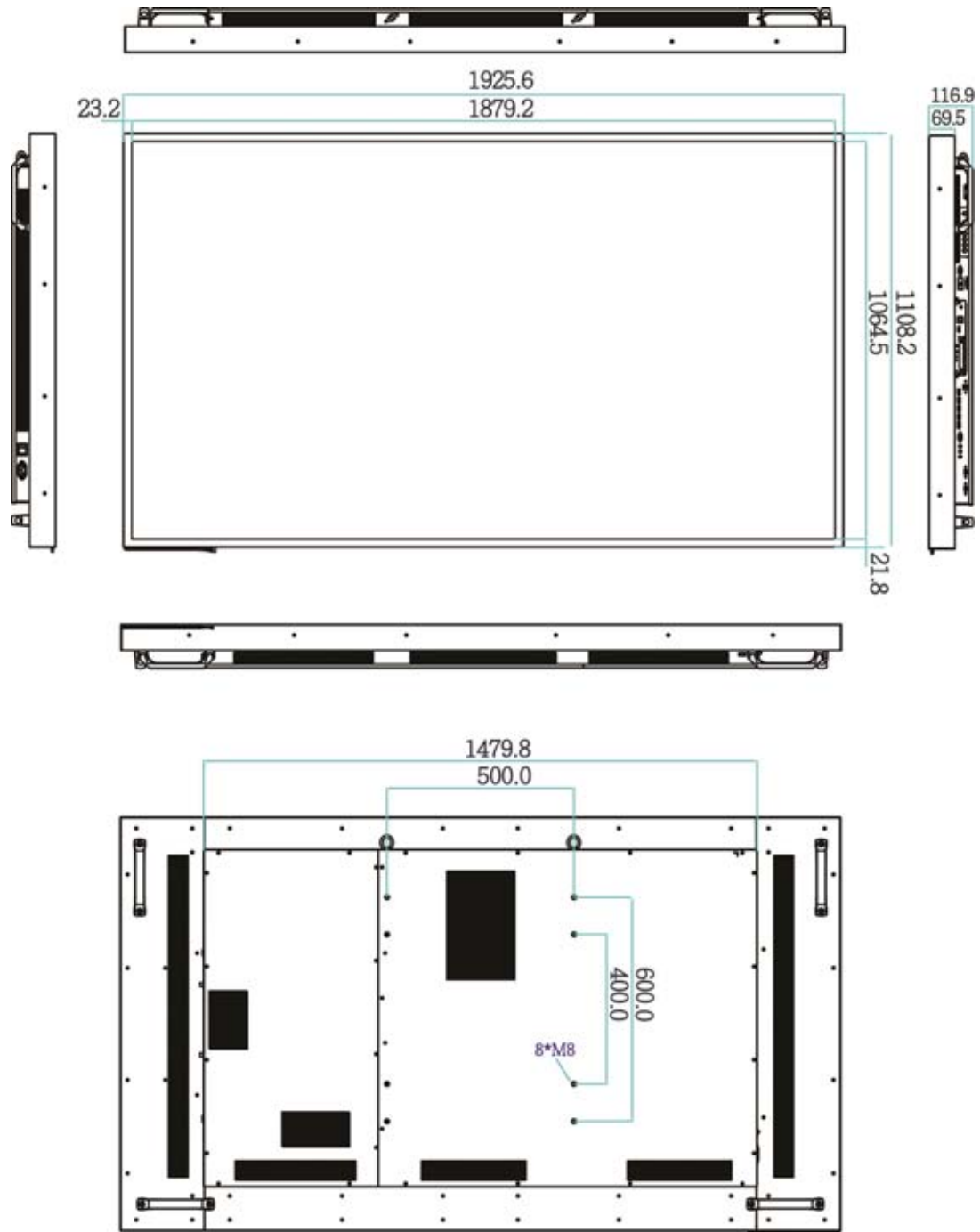
10. 外觀図

10.1. TD-U852

(単位：mm)



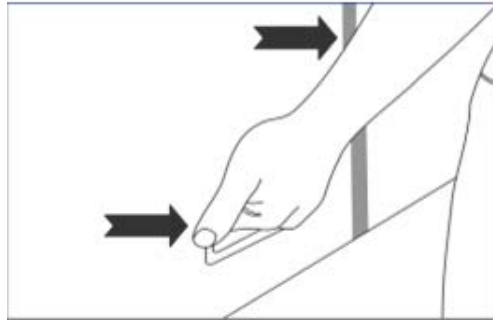
10.2. TD-U852TS



付録 I：移動および運搬上の注意

ディスプレイを移動する：

ディスプレイの移動は、4人以上で行ってください。3人以下でディスプレイを動かそうとすると、ディスプレイを落としたり、けがの原因となることがあります。ディスプレイを梱包箱に入れて移動する際は、白いハンドルを使って箱を持ち上げてください。



ディスプレイを運搬する：

このディスプレイは非常に重いため、下図のようにひざを曲げた姿勢から持ち上げてください。ひざを伸ばしたままの姿勢から持ち上げると、けがの原因となることがあります。



禁止



指示

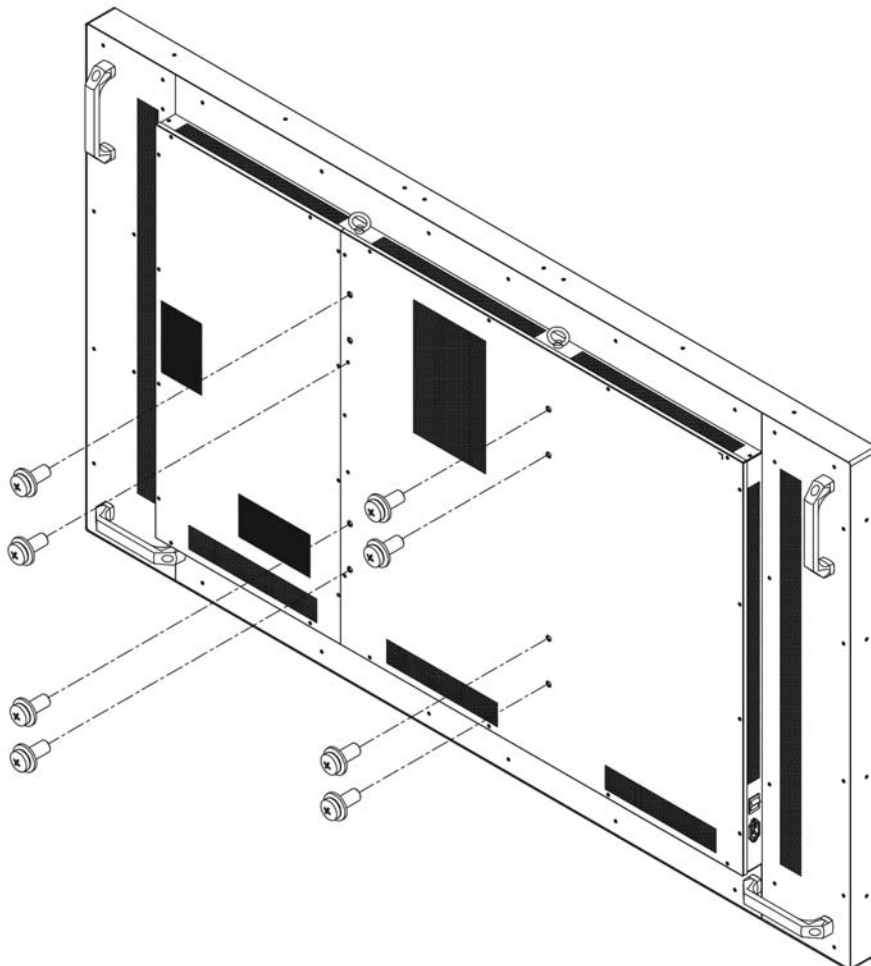


付録 II：壁に取り付ける

- 壁に取り付けて使用する場合、壁掛工事はお買い上げの販売店にご相談ください。
- ディスプレイの移動は、4人以上で行ってください。
- 取り付ける前に、壁がディスプレイおよび取り付け具に必要な重量を保持するのに十分な強度であることを確認してください。

- 1 ディスプレイの画面を下にして、平らな場所に置きます。
- 2 ディスプレイ背面から 8 本のネジ (M8 × 15) を取り外します。
- 3 壁取り付け用ブラケットを取り付け穴に合わせ、手順 2 で取り外したネジを使ってディスプレイにブラケットを取り付けます。

⚠ 注意 長いネジを使うと、ディスプレイが損傷します。



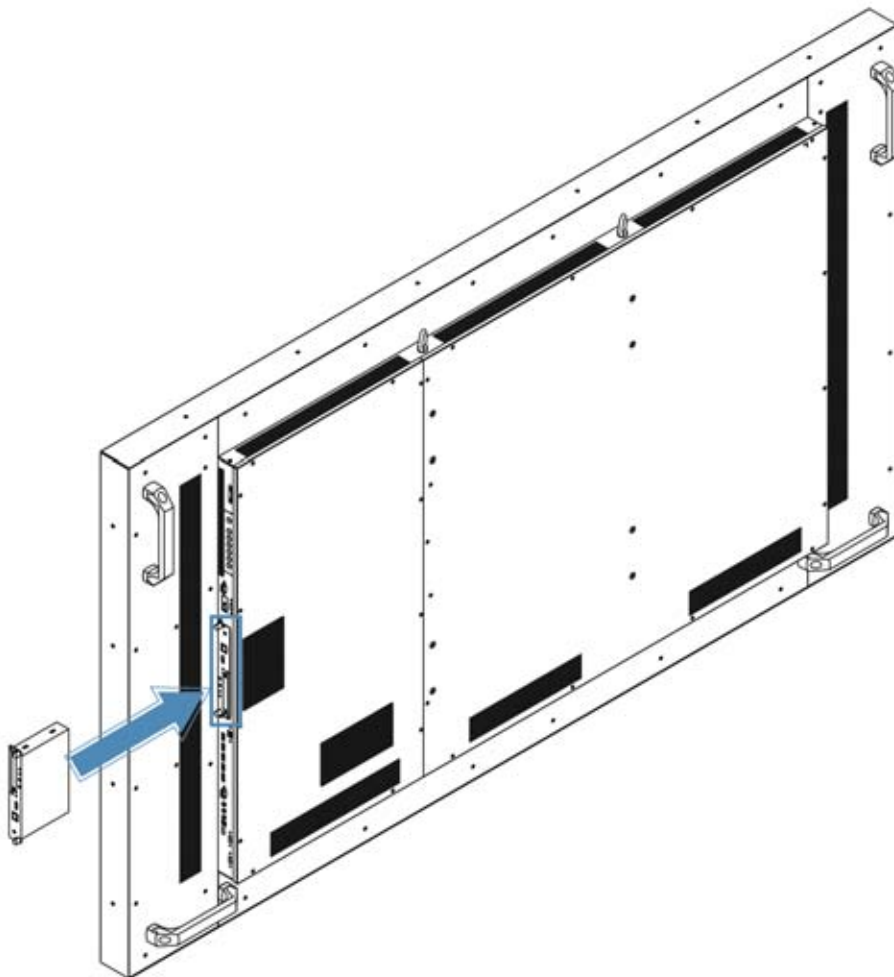
付録 III : OPS モジュールを取り付ける

OPS モジュールは以下の手順に従って取り付けてください。

- 1 OPS スロットカバーを留めているネジを外し、カバーを外します。
ネジをなくさないように気をつけてください。
- 2 OPS モジュールをスライドさせながら OPS スロットに取り付けます。
カチッと音がするまでしっかり取り付けます。
- 3 1で外したネジを使って OPS モジュールを固定します。

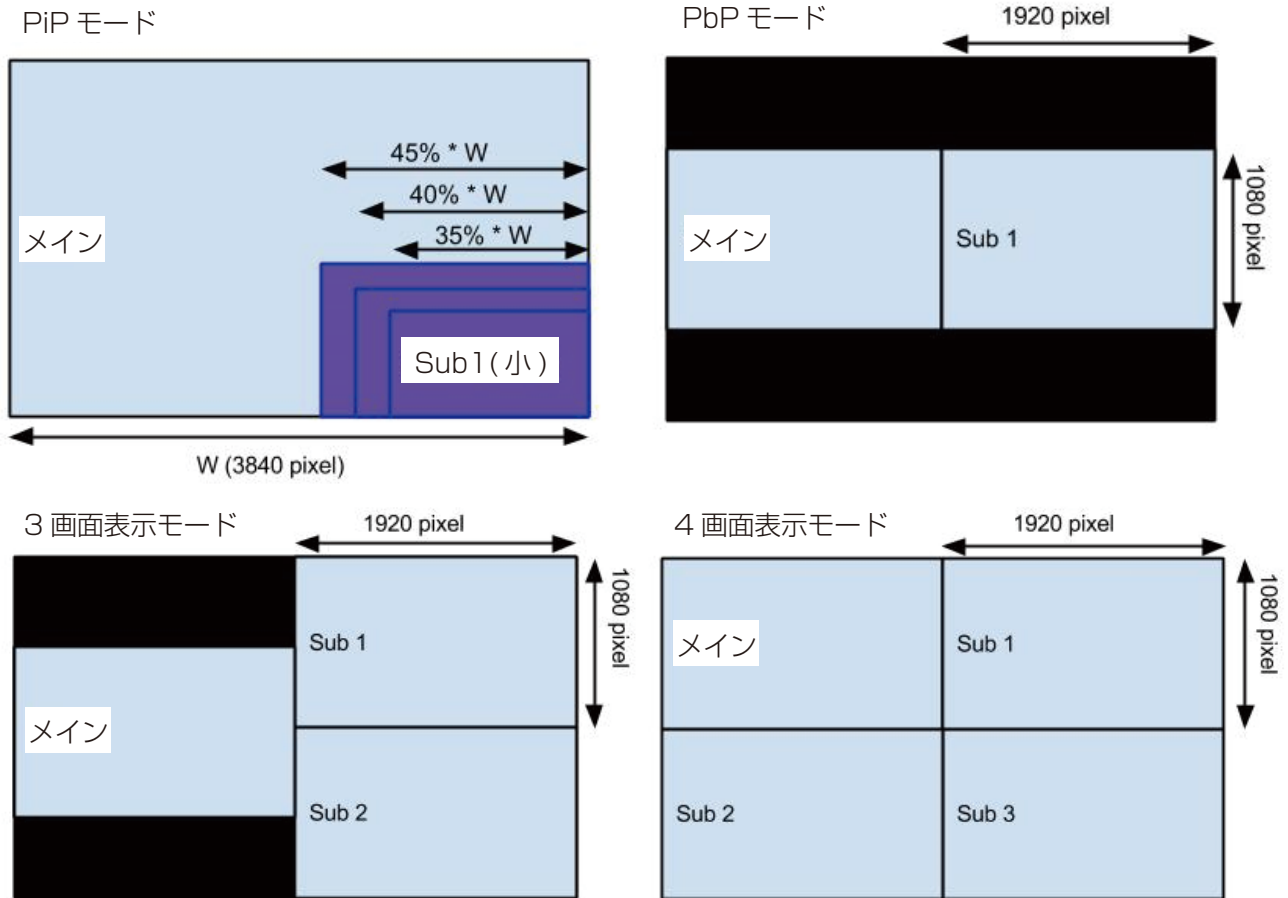


- メモ** OPS モジュールを取り外すときは逆の手順で行ってください。
USB TypeA コネクタ (x3) は OPS モジュールの USB 端子となります。OPS モジュールを挿入しない限り有効となりません。
USB 端子の具体的なご利用方法は OPS モジュールの仕様書をご覧ください。



付録 IV : PiP モードについて

PiP モードの画面の配置は以下のとおりです。



PiP モードの映像信号の組み合わせは以下の表を参照してください。

TD-U852:

メインウィンドウ サブウィンドウ	DP1	DP2	HDMI1	HDMI2	HDMI3	HDMI4	VGA
DP1	o	o	o	o	o	o	o
DP2	o	o	o	o	o	o	o
HDMI1	o	o	o	o	o	o	o
HDMI2	o	o	o	o	o	o	o
HDMI3	o	o	o	o	o	o	o
HDMI4	o	o	o	o	o	o	o
VGA	o	o	o	o	o	o	o

o: 可能 -: 不可

TD-U852TS:

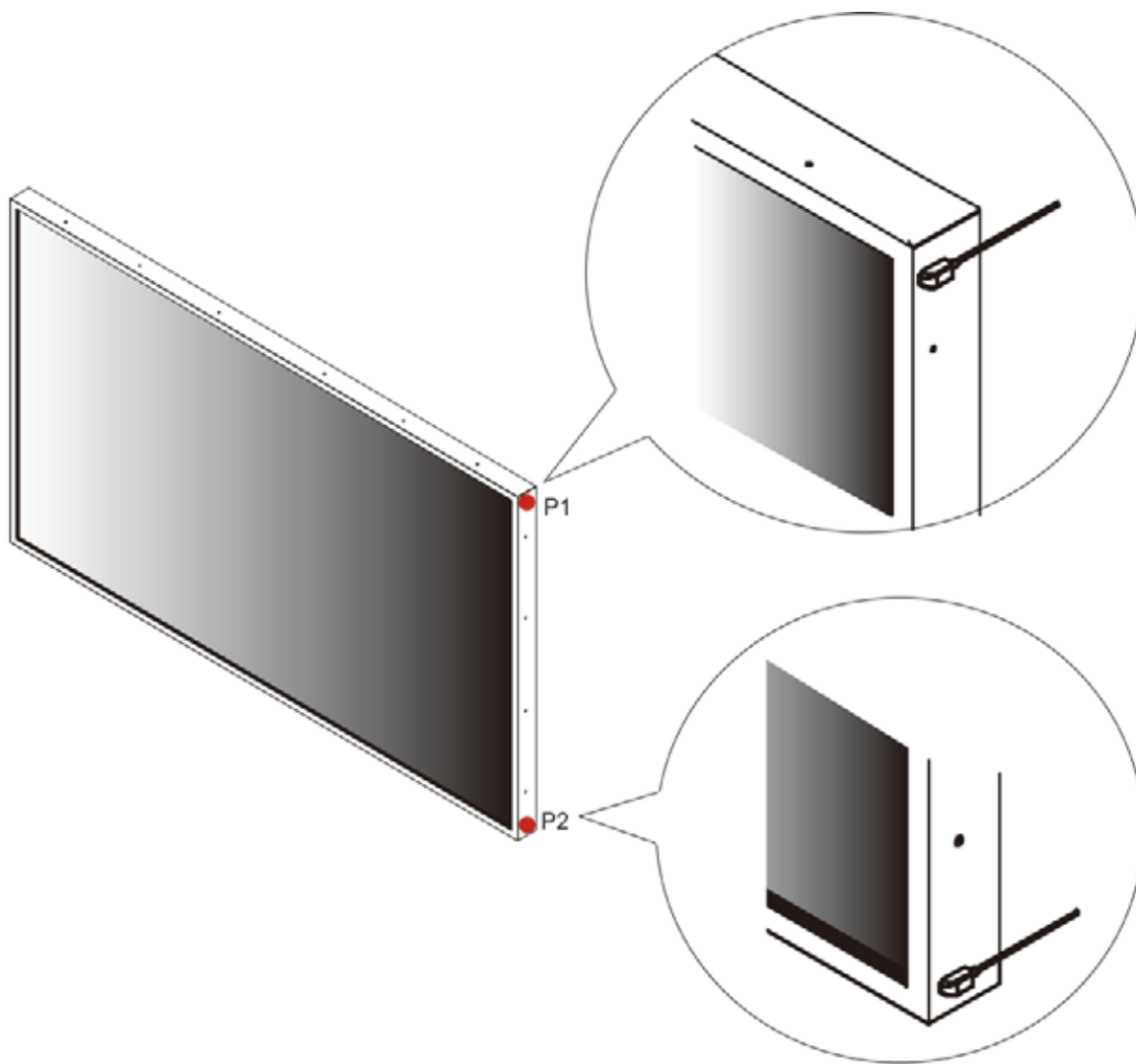
メインウィンドウ サブウィンドウ	DP1	HDMI1	HDMI2	HDMI3	HDMI4	VGA	OPS (HDMI)
DP1	o	o	o	o	o	o	o
HDMI1	o	o	o	o	o	o	-
HDMI2	o	o	o	o	o	o	o
HDMI3	o	o	o	o	o	o	o
HDMI4	o	o	o	o	o	o	o
VGA	o	o	o	o	o	o	o
OPS	o	-	o	o	o	o	o

o: 可能 -: 不可

付録 V：リモコン受光延長ケーブルについて

リモコン操作可能距離は、受光部正面で 1.5m まで、45 度角度で 1m までです。
受光部の位置は、4.1. 各部の名称および機能を参照ください。

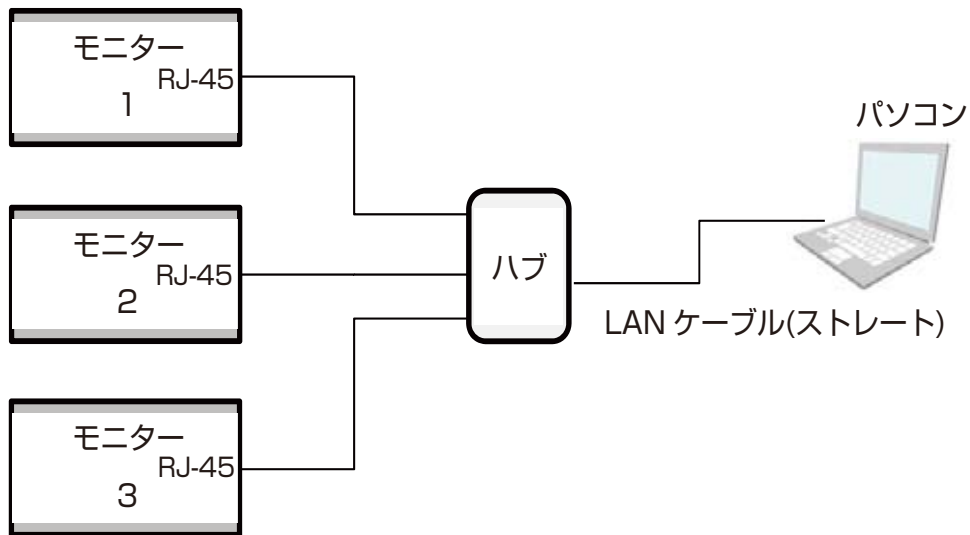
- メモ** 前面からリモコン操作する場合は、リモコン受光延長ケーブル（付属品）を使用してください。
リモコン延長ケーブルは、4.2. 入出力端子およびコネクタを参照して、リモコン受光延長用端子に接続してください。
リモコン受光延長ケーブルは、図面の P1 または P2 の位置が最適です。



付録 VI : Ethernet を使用してディスプレイを制御する

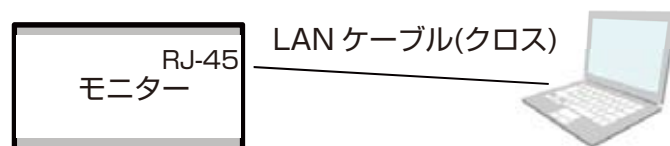
VI.1. 接続

下図のように LAN ケーブルでハブを中継してモニターとパソコンを接続します。



(パソコンを複数のモニターに接続する場合)

ハブを使用しないでパソコンとモニターを 1 : 1 で接続する場合は、下図のようにします。

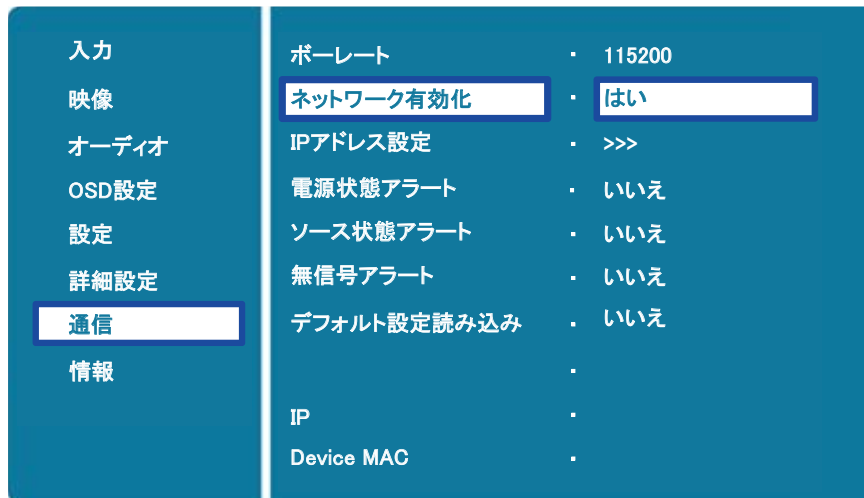


(パソコンを 1 台のモニターに接続する場合)

VI.2. IP アドレスを設定する

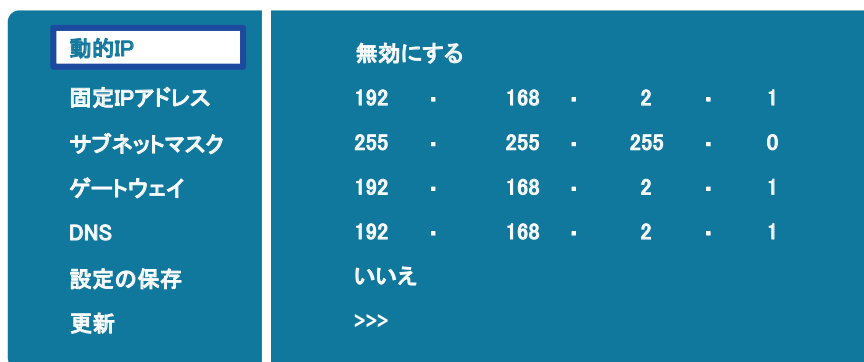
モニターとパソコンの IP アドレスを設定してください。

モニターの IP アドレスを設定する場合は下図のように「通信」→「ネットワーク有効化」→「はい」に設定します。



次に下図のように「動的 IP」を「無効にする」を確認して、固定 IP アドレスを設定します。

「動的 IP」を「有効」にする場合は DHCP 機能付のルーターが必要になります。この場合、IP アドレスは自動で設定されます。パソコンからモニターを制御するような場合は固定 IP アドレスにすることを推奨します。



(設定例)

固定 IP アドレス : 192.168.2.1 (モニターが複数ある場合は 192.168.2.2、…….2.3 のように設定。
 サブネットマスク : 255.255.255.0
 ゲートウェイ : 192.168.2.1
 DNS : 192.168.2.1

(パソコン側の設定例)

固定 IP アドレス : 192.168.2.10
 サブネットマスク : 255.255.255.0
 ゲートウェイ : 192.168.2.1

(接続確認)

IP アドレスが正しく設定されているか、またネットワークが正常か確認するために、Windows パソコンの場合 コマンドプロンプトを起動して下記のように ping を送信し、モニターの応答があることを確認してください。

```
> ping 192.168.2.1
```

VI.3. パソコンからモニターを LAN で制御する

パソコンからモニターを LAN で制御する場合、IP アドレスとポート番号を指定するソケット通信を使用します。またモニター側はサーバー、パソコン側はクライアントの関係になります。

(通信例)

- ① モニターにパソコンから TCP/IP 接続を行います。
- ② 通信用のストリームの取得を行います。
- ③ コマンドを送信します。
- ④ 通信ストリームと TCP/IP 接続を閉じます。

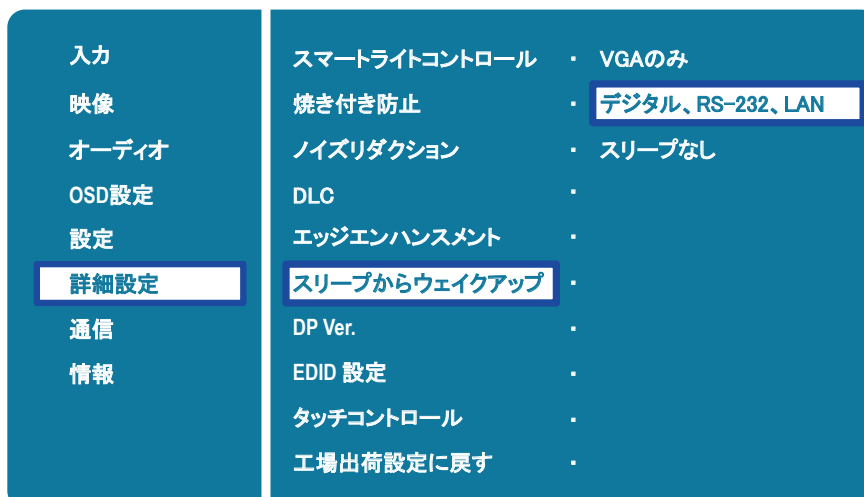
コマンドは RS-232C と同じです。(付録 VII : シリアルコマンドリスト)

⚠ 注意

- 1) コマンド送信から通信ストリームと TCP/IP 接続を閉じる間隔は、700msec 以上あけてください(モニターからの返信コマンド処理に時間が必要なため)。
- 2) コマンドを連続で送信する場合は間隔を 3sec 以上あけてください。
- 3) モニターはシングルスレッド処理です。制御用パソコンは 1 台のみの接続となります。複数のパソコンからモニターの制御はできません。

(モニターの設定)

下図に示すように「詳細設定」→「スリープからのウェイクアップ」→デジタル、RS-232、LAN にしてください。



VI.4. パソコンのブラウザソフトからの設定

LAN 接続されたパソコンからブラウザソフト (例 : インターネットエクスプローラ、Google Chrome) を使用してモニターの IP アドレス、ポート番号等を設定することができます。

(ブラウザからのモニターへのログイン)

ブラウザからアドレス `http://192.168.2.1/` を入力すると下図の画面が表示されます。

次に ID : admin と Password : system を入力してモニターにログインします。ポート番号は下図の部分で変更できます。デフォルトは 23 です。

TCP Control

Item	Value
Telnet Service/Client	<input checked="" type="radio"/> Server <input type="radio"/> Client <input type="radio"/> Disable
Data Port Number	<input type="text" value="23"/>
Remote Service IP Address	<input checked="" type="radio"/> IP <input type="text" value="210"/> . <input type="text" value="200"/> . <input type="text" value="181"/> . <input type="text" value="102"/> <input type="radio"/> Domain Name <input type="text"/>
Client mode inactive timeout	<input type="text" value="20"/> minute (1~99,0=Disable)
Service mode protect timeout	<input type="text" value="60"/> minute (1~99,0=Disable,99=Can't replace)
<input type="button" value="Update"/>	

また IP アドレスは下図の部分で変更できます。デフォルトは 192.168.2.1 です。

System IP Configuration

Setting	Value
IP Address	<input type="text" value="192"/> <input type="text" value="168"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="1"/>
Subnet Mask	<input type="text" value="255"/> <input type="text" value="255"/> <input type="text" value="255"/> <input type="text" value="0"/>
Gateway	<input type="text" value="192"/> <input type="text" value="168"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="1"/>
DNS	<input type="text" value="192"/> <input type="text" value="168"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="1"/>
IP Configure	<input checked="" type="radio"/> Static <input type="radio"/> DHCP
VLAN Tag	<input checked="" type="radio"/> Disable <input type="radio"/> Enable : VLAN ID <input type="text" value="0"/>
<input type="button" value="Update"/>	

⚠ 注意

- ログインの ID とパスワードのデフォルトは、ID : admin、Password : system です。
- ログインの ID とパスワードは変更できますが、変更する場合はメモするなどして慎重に設定してください。
- IP アドレスを変更した場合、次にログインするときは、ブラウザのアドレスが変更後の IP アドレスになります。

付録 VII : シリアルコマンドリスト

Main Item	Control Item	CMD	Type	Value (DEC)	Reply (DEC)	Content	CMD (HEX)	Remark
Power Control and Input Source	Power Control	POW	W/R	00	00	Off (soft power)	50 4F 57	▲
				01	01	On (soft power)		▲
	IPC Control	IPC	W/R	00	00	Off	49 50 43	
				01	01	On		
	Input Source	MIN	W/R	00	00	VGA	4D 49 4E	
				13	13	DisplayPort		
				14	14	OPS		
				9	9	HDMI1		
				10	10	HDMI2		
				11	11	HDMI3		
			12	12	HDMI4			
			16	16	DisplayPort2			

Main Item	Control Item	CMD	Type	Value (DEC)	Reply (DEC)	Content	CMD (HEX)	Remark
Display Adjustment	Color	BRI	W/R	0 ~ 100	Current value	Backlight Value	42 52 49	
		BRL	W/R	0 ~ 100	Current value	Brightness Level	42 52 4C	
		BLC	W/R	00	00	Off (Backlight)	42 4C 43	
				01	01	On (Backlight)		
		CON	W/R	0 ~ 100	Current value	Contrast	43 4F 4E	
		SHA	W/R	0 ~ 100	Current value	Sharpness	53 48 41	
		HUE	W/R	0 ~ 100	Current value	Hue	48 55 45	
	SAT	W/R	0 ~ 100	Current value	Saturation	53 41 54		
	Noise Reduction	NOR	W/R	00	00	Off	4E 4F 52	
				01	01	Low		
				02	02	Medium		
				03	03	High		
	Scheme	SCM	W/R	00	00	Personal	53 43 4D	
				01	01	Standard		
				02	02	Game		
				03	03	Cinema		
				04	04	High Bright		
	Color Temperature	COT	W/R	00	00	User	43 4F 54	
				01	01	6500K		
				02	02	9300K		
				10	10	13000K		
				06	06	5000K		
				07	07	7500K		
	Gamma	GAC	W/R	00	00	Off (Gamma)	47 41 43	
				01	01	1.85 (Gamma)		
				02	02	1.9 (Gamma)		
				03	03	1.95 (Gamma)		
				04	04	2.0 (Gamma)		
05				05	2.05 (Gamma)			
06				06	2.10 (Gamma)			
07				07	2.15 (Gamma)			
08				08	2.2 (Gamma)			
09				09	2.25 (Gamma)			
10				10	2.3 (Gamma)			
11				11	2.35 (Gamma)			
12				12	2.4 (Gamma)			
13				13	2.45 (Gamma)			
14				14	2.5 (Gamma)			
15				15	2.55 (Gamma)			
16				16	2.6 (Gamma)			

Main Item	Control Item	CMD	Type	Value (DEC)	Reply (DEC)	Content	CMD (HEX)	Remark	
Display Adjustment	RGB Gain & Offset	USR	W/R	0 ~ 100	Current value	Red Gain (0 ~ 100)	55 53 52		
		USG	W/R	0 ~ 100	Current value	Green Gain (0 ~ 100)	55 53 47		
		USB	W/R	0 ~ 100	Current value	Blue Gain (0 ~ 100)	55 53 42		
		UOR	W/R	0 ~ 100	Current value	Red Offset (0 ~ 100)	55 4F 52		
		UOG	W/R	0 ~ 100	Current value	Green Offset (0 ~ 100)	55 4F 47		
		UOB	W/R	0 ~ 100	Current value	Blue Offset (0 ~ 100)	55 4F 42		
	VGA Adjustment	PHA	W/R	0 ~ 100	Current value		Phase	50 48 41	
		CLO	W/R	0 ~ 100	Current value		Clock	43 4C 4F	
		HOR	W/R	0 ~ 100	Current value		Horizontal Position	48 4F 52	
		VER	W/R	0 ~ 100	Current value		Vertical Position	56 45 52	
ADJ		W	00	00		Auto Adjust	41 44 4A		
RTC	Current Time Adjustment	RTY	W/R	0 ~ 99	0 ~ 99	Year	52 54 59		
		RTM	W/R	1 ~ 12	1 ~ 12	Month	52 54 4D		
		RTD	W/R	1 ~ 31	1 ~ 31	Day	52 54 44		
		RTH	W/R	0 ~ 23	0 ~ 23	Hour	52 54 48		
		RTN	W/R	0 ~ 59	0 ~ 59	Minute	52 54 4E		
	Timer Mode	TMS	W/R	0	0	Everyday Mode	54 4D 53		
				1	1	Workday Mode			
				2	2	User Mode			
	Enable	AEN	W/R	0 ~ 127	0 ~ 127	In User Mode: Set bit0 to 1: Sunday Enable Set bit1 to 1: Monday Enable Set bit2 to 1: Tuesday Enable Set bit3 to 1: Wednesday Enable Set bit4 to 1: Thursday Enable Set bit5 to 1: Friday Enable Set bit6 to 1: Saturday Enable In Everyday Mode: Set any bit0 ~ 6 to 1: Mon. ~ Sun. Enable In Workday Mode: Set bit0 to 1: Sunday Enable Set any bit1 ~ 5 to 1: Mon. ~ Fri. Enable Set bit6 to 1: Saturday Enable	41 45 4E		
	Disable	AEF	W/R	0 ~ 127	0 ~ 127	In User Mode: Set bit0 to 1: Sunday Disable Set bit1 to 1: Monday Disable Set bit2 to 1: Tuesday Disable Set bit3 to 1: Wednesday Disable Set bit4 to 1: Thursday Disable Set bit5 to 1: Friday Disable Set bit6 to 1: Saturday Disable In Everyday Mode: Set any bit0 ~ 6 to 1: Mon. ~ Sun. Disable In Workday Mode: Set bit0 to 1: Sunday Disable Set any bit1 ~ 5 to 1: Mon. ~ Fri. Disable Set bit6 to 1: Saturday Disable	41 45 46		

Main Item	Control Item	CMD	Type	Value (DEC)	Reply (DEC)	Content	CMD (HEX)	Remark
RTC	Sunday	SNH	W/R	0 ~ 23	0 ~ 23	Sunday On Hour	53 4E 48	
		SNM	W/R	0 ~ 59	0 ~ 59	Sunday On Minute	53 4E 4D	
		SFH	W/R	0 ~ 23	0 ~ 23	Sunday Off Hour	53 46 48	
		SFM	W/R	0 ~ 59	0 ~ 59	Sunday Off Minute	53 46 4D	
	Monday	NNH	W/R	0 ~ 23	0 ~ 23	Monday On Hour	4E 4E 48	
		NNM	W/R	0 ~ 59	0 ~ 59	Monday On Minute	4E 4E 4D	
		NFH	W/R	0 ~ 23	0 ~ 23	Monday Off Hour	4E 46 48	
		NFM	W/R	0 ~ 59	0 ~ 59	Monday Off Minute	4E 46 4D	
	Tuesday	ENH	W/R	0 ~ 23	0 ~ 23	Tuesday On Hour	45 4E 48	
		ENM	W/R	0 ~ 59	0 ~ 59	Tuesday On Minute	45 4E 4D	
		EFH	W/R	0 ~ 23	0 ~ 23	Tuesday Off Hour	45 46 48	
		EFM	W/R	0 ~ 59	0 ~ 59	Tuesday Off Minute	45 46 4D	
	Wednesday	DNH	W/R	0 ~ 23	0 ~ 23	Wednesday On Hour	44 4E 48	
		DNM	W/R	0 ~ 59	0 ~ 59	Wednesday On Minute	44 4E 4D	
		DFH	W/R	0 ~ 23	0 ~ 23	Wednesday Off Hour	44 46 48	
		DFM	W/R	0 ~ 59	0 ~ 59	Wednesday Off Minute	44 46 4D	
	Thursday	UNH	W/R	0 ~ 23	0 ~ 23	Thursday On Hour	55 4E 48	
		UNM	W/R	0 ~ 59	0 ~ 59	Thursday On Minute	55 4E 4D	
		UFH	W/R	0 ~ 23	0 ~ 23	Thursday Off Hour	55 46 48	
		UFM	W/R	0 ~ 59	0 ~ 59	Thursday Off Minute	55 46 4D	
	Friday	INH	W/R	0 ~ 23	0 ~ 23	Friday On Hour	49 4E 48	
		INM	W/R	0 ~ 59	0 ~ 59	Friday On Minute	49 4E 4D	
		IFH	W/R	0 ~ 23	0 ~ 23	Friday Off Hour	49 46 48	
		IFM	W/R	0 ~ 59	0 ~ 59	Friday Off Minute	49 46 4D	
	Saturday	TNH	W/R	0 ~ 23	0 ~ 23	Saturday On Hour	54 4E 48	
		TNM	W/R	0 ~ 59	0 ~ 59	Saturday On Minute	54 4E 4D	
		TFH	W/R	0 ~ 23	0 ~ 23	Saturday Off Hour	54 46 48	
		TFM	W/R	0 ~ 59	0 ~ 59	Saturday Off Minute	54 46 4D	
Audio	Volume	VOL	W/R	0 ~ 100	Current value	volume	56 4F 4C	
	Bass	BAS	W/R	0 ~ 12	Current value	Bass (-6 ~ 6)	42 41 53	
	Treble	TRE	W/R	0 ~ 12	Current value	Treble (-6 ~ 6)	54 52 45	
	Balance	BAL	W/R	0 ~ 12	Current value	Balance (-6 ~ 6)	42 41 4C	
	Internal Speaker	INS	W/R	00	00	Internal Speaker Off	49 4E 53	
				01	01	Internal Speaker On		
	Mute	MUT	W/R	00	00	Mute Off	4D 55 54	
				01	01	Mute On		
	Audio Source Select	CAS	W/R	00	00	Line-In	43 41 53	
				01	01	HDMI1		
				02	02	HDMI2		
				03	03	HDMI3		
				04	04	HDMI4		
05				05	DisplayPort			
06	06	DisplayPort2						

Main Item	Control Item	CMD	Type	Value (DEC)	Reply (DEC)	Content	CMD (HEX)	Remark
OSD	Transparency	OST	W/R	0 ~ 4	0 ~ 4	OSD Transparency	4F 53 54	
	H Position	OSH	W/R	0 ~ 100	0 ~ 100	OSD H Position	4F 53 48	
	V Position	OSV	W/R	0 ~ 100	0 ~ 100	OSD V Position	4F 53 56	
	OSD Rotation	OSR	W/R	00	00	Landscape	4F 53 52	
				01	01	Portrait		
	OSD Language	OSL	W/R	00	00	English	4F 53 4C	
				01	01	Japanese		
				02	02	German		
				03	03	French		
				04	04	Italian		
				05	05	Spanish		
				06	06	Portuguese		
				07	07	Swedish		
				08	08	Polish		
09				09	Turkish			
OSD Timeout	OSO	W/R	5 ~ 60	Current value	OSD Timeout (5, 10, 20, 30, 60 sec)	4F 53 4F		
Splash Screen	SPS	W/R	0	0	Off	53 50 53		
			1	1	On			
Information Display	MSB	W/R	0	0	Off	4D 53 42		
			1	1	On			
Multi-Source	PIP Adjust	PSC	W/R	00	00	PIP OFF	50 53 43	
				01	01	PIP Small		
				02	02	PIP medium		
				03	03	PIP large		
				04	04	PbP (Side By Side)		
				06	06	3 Windows		
				07	07	4 Windows		
	PIP source selection	PIN	W/R	(refer to MIN)	(refer to MIN)	Select the input source of sub window 1 (refer to MIN)	50 49 4E	
		PIO	W/R	(refer to MIN)	(refer to MIN)	Select the input source of sub window 2 (refer to MIN)	50 49 4F	
		PIP	W/R	(refer to MIN)	(refer to MIN)	Select the input source of sub window 3 (refer to MIN)	50 49 50	
	PIP position	PPO	W/R	00	00	PIP Position Bottom-left	50 50 4F	
				01	01	PIP Position Bottom-Right		
				02	02	PIP Position Top-left		
				03	03	PIP Position Top-right		
PIP/Main Swap	SWA	W	00	00	Swap main and PIP	53 57 41		

Main Item	Control Item	CMD	Type	Value (DEC)	Reply (DEC)	Content	CMD (HEX)	Remark
Other Control	Scaling	ASP	W/R	00	00	Native	41 53 50	
				01	01	Full Screen		
				02	02	4:3		
				03	03	Letterbox		
		PAS	W/R	01	01	Full Screen	50 41 53	
				02	02	4:3		
	03			03	Letterbox			
	ZOM	W/R	0 ~ 10	0 ~ 10	Adjust zoom ratio	5A 4F 4D		
	Adaptive Contrast	DLC	W/R	0	0	Off	44 4C 43	
				1	1	On		
	Edge Enhancement	EGE	W/R	00	00	Off	45 47 45	
				01	01	Low		
				02	02	Midium		
				03	03	High		
				04	04	Auto		
	Baud Rate Adjustment	BRA	W/R	00	00	115200	42 52 41	
				01	01	38400		
				02	02	19200		
				03	03	9600		
	Wakeup from Sleep	WFS	W/R	0	0	VGA Only	57 46 53	
				1	1	Digital, RS232, Ethernet		
				2	2	Never Sleep		
	Auto Scan	ATS	W/R	0	0	Off	41 54 53	
				1	1	Main		
				2	2	Multi		
				3	3	All		
	IRFM	IRF	W/R	0	0	Off	49 52 46	
				1	1	On		
	Smart Light Control	SLC	W/R	0	0	Off	53 4C 43	
				1	1	DLC		
				2	2	Light Sensor		
	Power LED	LED	W/R	0	0	Off	4C 45 44	
				1	1	On		
	DisplayPort Version	DPM	W/R	0	0	DP 1.1	44 50 4D	
				1	1	DP 1.2		
	HDMI EDID	EDH	W/R	00	00	4Kx2K	45 44 48	
01				01	1080P			
DisplayPort EDID	EDP	W/R	00	00	4Kx2K	45 44 50		
			01	01	1080P			
OPS Power Down Check	OPC	W/R	00	00	Disable OPS power down check	4F 50 43		
			01	01	Enable OPS power down check			
HDMI RGB Color Range	HCR	W/R	00	00	Auto Detect	48 43 52		
			01	01	Full Range			
			02	02	Limited Range			

Main Item	Control Item	CMD	Type	Value (DEC)	Reply (DEC)	Content	CMD (HEX)	Remark
Other Control	Touch Control	TOC	W/R	00	00	Auto	54 4F 43	
				01	01	OPS		
				02	02	External		
	Remote Control	RCU	W	00	00	MENU Key	52 43 55	
				01	01	INFO Key		
				02	02	UP Key		
				03	03	DOWN Key		
				04	04	LEFT Key		
				05	05	RIGHT Key		
				06	06	ENTER Key		
				07	07	EXIT Key		
				08	08	VGA Key		
				10	10	HDMI1 Key	52 43 55	
				11	11	HDMI2 Key		
				31	31	HDMI3 Key		
				32	32	HDMI4 Key		
				12	12	DISPLAYPORT Key		
				34	34	DISPLAYPORT2 Key		
				33	33	OPS Key		
				18	18	SOURCE Key		
				19	19	P-SOURCE Key		
				20	20	PIP Key		
				21	21	P-POSITION Key		
				22	22	SWAP Key		
				23	23	SCALING Key		
				24	24	FREEZE Key		
				25	25	MUTE Key		
				26	26	BRIGHT Key		
				27	27	CONTRAST Key		
				28	28	AUTO Key		
	29	29	VOLUME+ Key					
	30	30	VOLUME- Key					
	ALL	W	00	00	Reset all	41 4C 4C		
KLC	W/R	00	00	Un-lock keys	4B 4C 43			
		01	01	Lock keys				
SER	R			13 bytes	Read Serial Number	53 45 52		
MNA	R			13 bytes	Read Model Name	4D 4E 41		
GVE	R			6 bytes	Read Firmware Version	47 56 45		
RTV	R			Current value	Read RS232 table Version	52 54 56		
Ethernet Setup	Network Enable	NWE	W/R	0	0	No	4E 57 45	
				1	1	Yes		
	Dynamic IP	DIP	W/R	0	0	Disable	44 49 50	
				1	1	Enable		
	Default	LDS	W	0	0	Load default settings (About 15 seconds.)	4C 44 53	
	E-Mail Alert	PSA	W/R	0	0	Off (Power Status Alert)	50 53 41	
				1	1	On (Power Status Alert)		
		SSA	W/R	0	0	Off (Source Status Alert)	53 53 41	
				1	1	On (Source Status Alert)		
		SLA	W/R	0	0	Off (Signal Lost Alert)	53 4C 41	
				1	1	On (Signal Lost Alert)		
	Static IP Settings	IP1	W/R	0 ~ 255	0 ~ 255	Static IP Address 1	49 50 31	
		IP2	W/R	0 ~ 255	0 ~ 255	Static IP Address 2	49 50 32	
		IP3	W/R	0 ~ 255	0 ~ 255	Static IP Address 3	49 50 33	
		IP4	W/R	0 ~ 255	0 ~ 255	Static IP Address 4	49 50 34	
		MK1	W/R	0 ~ 255	0 ~ 255	Subnet Mask 1	4D 4B 31	
		MK2	W/R	0 ~ 255	0 ~ 255	Subnet Mask 2	4D 4B 32	
MK3		W/R	0 ~ 255	0 ~ 255	Subnet Mask 3	4D 4B 33		
MK4		W/R	0 ~ 255	0 ~ 255	Subnet Mask 4	4D 4B 34		

Main Item	Control Item	CMD	Type	Value (DEC)	Reply (DEC)	Content	CMD (HEX)	Remark
Ethernet Setup	Static IP Settings	GW1	W/R	0 ~ 255	0 ~ 255	Gateway 1	47 57 31	
		GW2	W/R	0 ~ 255	0 ~ 255	Gateway 2	47 57 32	
		GW3	W/R	0 ~ 255	0 ~ 255	Gateway 3	47 57 33	
		GW4	W/R	0 ~ 255	0 ~ 255	Gateway 4	47 57 34	
		FD1	W/R	0 ~ 255	0 ~ 255	DNS Address 1	46 44 31	
		FD2	W/R	0 ~ 255	0 ~ 255	DNS Address 2	46 44 32	
		FD3	W/R	0 ~ 255	0 ~ 255	DNS Address 3	46 44 33	
		FD4	W/R	0 ~ 255	0 ~ 255	DNS Address 4	46 44 34	
	SNS	W	0	0	Save Static IP Settings	53 4E 53		
Self Diagnosis	Operation Time	OTT	R		4 bytes	Accumulated operation time (32bits in minutes)	4F 54 54	Note 1
	Error Code	ERR	R		4 bytes	Error code	45 52 52	Note 2

▲ : Valid command on Power saving/ off mode (The setting of "Wake Up from Sleep" must be "Digital, RS232, Ethernet")

Note 1: The monitor will return 11 bytes: 07 01 00 4F54 54T(0)...T(3)08.

Where T(0) ~ T(3) combine a 32-bits value and T(0) is the lowest byte.

Note 2: The monitor will return 11 bytes: 07 01 00 4552 52 S(0)...S(3) 08.

Where

S(0):

- bit0: Reserved
- bit1: Reserved
- bit2: Overheat
- bit3: EEPROM error
- bit4: Audio error
- bit5: HDMI error
- bit6: MCU error
- bit7: Net2Uart error

S(1):

- bit0: Reserved
- bit1: Reserved
- bit2: Thermal sensor error
- bit3: Light sensor error
- bit4 ~ 7: Reserved

S(2): Reserved

S(3): Reserved

RS232 Command Format

STX(1byte) + IDT(1byte)+ Type(1byte)+ CMD(3bytes)+ [Value/Reply(1byte)] + ETX(1byte)

STX : Start byte = 07

IDT : Don't care

Type : Read or Write command, 01: read, 02: write; 00: return to host (from Display)

CMD : as following tables

Value : Setting Value of "Write Command"

Reply : Return Value of Display

ETX : End byte = 08

Transmit from PC (Host)

Read command : 07 IDT 01 CMD 08 (7bytes)

Write/Setting command : 07 IDT 02 CMD VAL 08 (8bytes)

Return from Display: Return CMD is the same with received CMD,
the return command will be sent after action.

付録 VIII : IR リモコンコードリスト

NO	Customer Code	Data Code	Function
1	40AF	04FB	INFO
2	40AF	1CE3	POWER
3	40AF	07F8	VGA
4	40AF	08F7	DISPLAYPORT1
5	40AF	09F6	HDMI1
6	40AF	0BF4	DISPLAYPORT2
7	40AF	0CF3	HDMI2
8	40AF	1AE5	PIP POSITION
9	40AF	15EA	OPS
10	40AF	10EF	HDMI3
11	40AF	11EE	PIP
12	40AF	16E9	HDMI4
13	40AF	06F9	SWAP
14	40AF	13EC	PIP SOURCE
15	40AF	02FD	↑
16	40AF	01FE	←
17	40AF	0EF1	MENU
18	40AF	03FC	→
19	40AF	19E6	↓
20	40AF	12ED	ENTER
21	40AF	05FA	EXIT
22	40AF	14EB	SCALING
23	40AF	43BC	FREEZE
24	40AF	00FF	MUTE
25	40AF	17E8	BRIGHTNESS
26	40AF	18E7	CONTRAST
27	40AF	1EE1	AUTO
28	40AF	0FF0	SOURCE
29	40AF	1BE4	VOLUME -
30	40AF	1DE2	VOLUME +

TD-U852/U852TS
液晶ディスプレイ

取付／取扱説明書
平成 29 年 6 月 三版発行
発行：東芝映像ソリューション株式会社
〒210-8543
神奈川県川崎市川崎区駅前本町 25-1